

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業													
細事業名	02 幼稚園スクールサボータ等設置事業		決算書	P.146													
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進															
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額													
36,545千円	36,706千円	161千円	99.5 %	37,041千円													
目的	幼稚園に介護職員及び預かり保育職員を配置することで、適正かつ円滑な幼稚園運営を行う。																
主要な事務・事業の概要	<p>クラスの園児数や園児の発育状況に応じ臨時職員を配置するとともに、特別な支援を必要とする園児に対しては、個別に指導計画を作成し、発達に応じた指導を継続的に実施していくことを目的に職員を配置した。</p> <p>また、保護者の就労等による幼稚園教育に対するニーズに応え、全園で預かり保育事業を行い、14時以降の保育についても適正な人員配置を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金 31,441千円 (H28年度) <table> <tr> <td>介護職員</td> <td>8人</td> <td>(6人)</td> </tr> <tr> <td>預かり保育職員</td> <td>4人</td> <td>(3人)</td> </tr> <tr> <td>介護・預かり保育職員</td> <td>8人</td> <td>(9人)</td> </tr> <tr> <td>作業員</td> <td>1人</td> <td>(1人)</td> </tr> </table> ○ 共済費（社会保険料・労災保険料等） 5,104千円 ○ 預かり保育の利用実績（実人数） 74人 (62人) 	介護職員	8人	(6人)	預かり保育職員	4人	(3人)	介護・預かり保育職員	8人	(9人)	作業員	1人	(1人)				
介護職員	8人	(6人)															
預かり保育職員	4人	(3人)															
介護・預かり保育職員	8人	(9人)															
作業員	1人	(1人)															
主な財源	<table> <tr> <td>使用料</td> <td>幼稚園保育料</td> <td>8,941千円</td> </tr> <tr> <td>国補</td> <td>子ども・子育て交付金(1/3)</td> <td>1,138千円</td> </tr> <tr> <td>府補</td> <td>子ども・子育て交付金(1/3)</td> <td>1,138千円</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>幼稚園預かり保育料</td> <td>4,077千円</td> </tr> </table>	使用料	幼稚園保育料	8,941千円	国補	子ども・子育て交付金(1/3)	1,138千円	府補	子ども・子育て交付金(1/3)	1,138千円	諸収入	幼稚園預かり保育料	4,077千円				
使用料	幼稚園保育料	8,941千円															
国補	子ども・子育て交付金(1/3)	1,138千円															
府補	子ども・子育て交付金(1/3)	1,138千円															
諸収入	幼稚園預かり保育料	4,077千円															
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○クラスの園児数や特別な支援を必要とする園児を視野に入れた職員配置を行うことで、幼稚園の円滑な運営を行うことができた。 ○預かり保育については、今後も利用者の増加が予想されるため、利用者数の変動に柔軟に対応できる人員配置を行う必要がある。 																
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業										
細事業名	01 園児等健康管理事業			決算書	P.146									
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進												
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額										
274千円	427千円	153千円	64.1 %	427千円										
目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。													
主要な事務・事業の概要	<p>園児の健康保持と増進のため、各種検診や検査を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種検診・検査 140千円 <table> <tr> <td>尿検査委託料</td> <td>166人</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>眼科検診委託料</td> <td>165人</td> <td>51千円</td> </tr> <tr> <td>耳鼻科検診委託料</td> <td>167人</td> <td>69千円</td> </tr> </table> ○保健衛生消耗品・幼児健康診断票印刷代、医薬材料費 129千円 ○自動車借上料（眼科検診） 5千円 	尿検査委託料	166人	20千円	眼科検診委託料	165人	51千円	耳鼻科検診委託料	167人	69千円				
尿検査委託料	166人	20千円												
眼科検診委託料	165人	51千円												
耳鼻科検診委託料	167人	69千円												
主な財源														
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○学校保健安全法をはじめとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理及び健康づくりに努めた。 ○今後も園児の健診を実施し、疾病の早期発見と予防に努める必要がある。 													
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課													

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	05幼稚園施設管理事業	
細事業名	01 幼稚園施設管理事業		決算書	P.146	
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
	30,819千円	31,029千円	210千円	99.3 %	34,283千円
目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>市内6幼稚園について、幼稚園を運営する上で必要な検査、保守管理委託、事務機器のリース、施設修繕等を実施した。 また統廃合により、空き施設となった旧峰山幼稚園園舎の解体工事を実施した。</p> <p>＜支出内訳＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○修繕料 255千円 ・網野幼稚園照明器具取替、大宮幼稚園自家用電気工作物部品取替等 ○役務費 310千円 ・貯水槽法定検査手数料 31千円 ・建物火災保険料 279千円 ○施設管理等委託料（10業務） 828千円 ・空調設備、消防設備、遊具、貯水槽、自動ドアの点検業務 電気設備保守管理、施設警備、害虫駆除 等 ○事務機器等リース料 44千円 ・複写機 4台 印刷機 2台 ○旧峰山幼稚園園舎等解体撤去工事 28,540千円 ・設計監理委託料 1,588千円 ・工事請負費 26,952千円 ○その他工事 842千円 ・網野幼稚園修繕工事 ほか 				
主な財源	市債 旧幼稚園施設解体事業債（合併特例債） 27,000千円				
成果・課題	○施設の維持管理を適切に行うことで、円滑な幼稚園の運営を行うことができた。 ○旧園舎を解体することで、今後の未利用施設の有効活用に寄与した。				
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業	
細事業名	01 社会教育委員設置事業			決算書	P.148
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
	547千円	594千円	47千円	92.0 %	731千円
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。				
主要な事務・事業の概要	<p>社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、委員の研修機会を提供した。</p> <p>＜社会教育委員会議の主な内容＞（3回開催） 平成28年度社会教育・社会体育事業の概要 平成29年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換 研究課題「中央公民館の組織・運営体制について」 「公共施設の見直し計画について」</p> <p>＜社会教育委員研修事業＞ 京都府社会教育委員連絡協議会総会（6月30日：本市） 丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・第1回研修会（6月30日：本市） 近畿地区社会教育研究大会（京都大会）（9月7日：京都市） 丹後地方社会教育委員連絡協議会研修会（11月18日：亀岡市） 丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会への参加（3回）</p> <p>○社会教育委員報酬 343千円 ・委員：15人（報酬対象：12人）</p> <p>○旅費（費用弁償、研修事業への参加旅費） 75千円</p> <p>○需用費（研修事業資料代、燃料費） 31千円</p> <p>○委託料（マイクロバス運転委託料） 23千円</p> <p>○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 10千円</p> <p>○負担金、補助及び交付金 65千円 ・京都府及び丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金</p>				
主な財源					
成果・課題	○社会教育事業及び地域独自の課題や公共の課題への対応などについて審議し、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。 ○中央公民館及び地域公民館の体制、活動の在り方について継続して審議を行う必要がある。 ○今後も引き続き市民ニーズの把握に努めるとともに、住民の地域社会への貢献やコミュニティづくりへの意識の涵養に努める必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業	
細事業名	01 社会教育指導員設置事業		決算書	P.148	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率 (参考) 当初予算額		
21,359千円	21,439千円	80千円	99.6 %	21,486千円	
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>社会教育事業の計画・立案及び運営や、社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成・支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会教育指導員の配置 全9人 <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課 (1人) ・峰山地域公民館 (2人) ・大宮地域公民館 (1人) ・網野地域公民館 (2人) ・丹後地域公民館 (1人) ・弥栄地域公民館 (1人) ・久美浜地域公民館 (1人) ○社会教育指導員報酬 17,982千円 <ul style="list-style-type: none"> ・月額報酬額166,500円×12か月×9人 ○共済費 2,970千円 <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険料 ・労災保険料 ・雇用保険料 ○旅費 407千円 <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 				
主な財源					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○社会教育指導員の設置により、各種社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民のニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。 ○今後も、住民のニーズの的確な把握に努め、社会教育活動を支援していく必要がある。 				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	04成人式開催事業	
細事業名	01 成人式開催事業		決算書	P.148	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率 (参考) 当初予算額		
1,199千円	1,244千円	45千円	96.3 %	1,244千円	
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、成人になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする新成人を祝い激励する。				
主要な事務・事業の概要	<p><開催概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成30年3月18日 (日) ・会 場 京都府丹後文化会館 ・対 象 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業者 597人 ・出席者 491人 (出席率 82.2%) ・内 容 アトラクション：丹後吹奏楽団、京丹後市少年少女合唱団協議会 式 典：記念式典、二十歳の主張等 記念品：記念写真、慶弔用ふくさ <p>○報償費 846千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アトラクション出演謝金 50千円 ・司会謝金 35千円 ・報償物品 (記念写真、慶弔用ふくさ) 761千円 <p>○需用費 (消耗品費、燃料費) 26千円</p> <p>○役務費 (通信運搬費、成人式映像中継手数料) 142千円</p> <p>○委託料 (バス運転委託料) 18千円</p> <p>○使用料及び賃借料 (会場借上料等) 167千円</p>				
主な財源					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○新成人とその親が「二十歳の主張」「新成人に贈るメッセージ」を発表する中で、改めてお互いに感謝し、自覚、激励する機会となり、新成人にとって有意義な式典となった。 ○出席率がここ数年は80%弱まで落ち込んでいたが、今年度は80%を超える出席率に伸びることができた。引き続き、より多くの新成人に参加してもらえるよう内容や周知方法を検討する必要がある。 				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業	
細事業名	01 青少年教育事業			決算書	P.148
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
2,392千円	2,512千円	120千円	95.2%	2,512千円	
目的	将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。				
主要な事務・事業の概要	○子ども体験事業 ・網野地域公民館 網野町Wiークエンド事業（昔の遊び体験、ジオパークをはじめとした自然学習、スケート体験他計7回、延べ参加者数：429人） ・丹後地域公民館 少年少女意見発表大会（参加者数：230人） ○夏休み子どもキャンプ（地域公民館合同事業） ・峰山・大宮・弥栄地域公民館（参加者数：36人） ・網野・丹後・久美浜地域公民館（参加者数：24人） ○京丹後市青少年健全育成会補助金 夏休みキャンプなどの体験活動、あいさつ運動や夏祭りパトロールなど、青少年が健やかに育つことを推進し、地域社会をあげて育成活動を進める取組に対し補助金を交付。 ○少年少女児童合唱団補助金（4団体×150千円） ○地域子ども教室補助金（6団体×150千円） 心豊かでたくましい子どもを育むことを目的に、子ども達の居場所を確保し、様々な体験活動、住民との交流活動等の事業を行う教室に対し補助金を交付。 ○第41回京都府北部児童・少年少女合唱団交歓会開催補助金 京都府北部の市町村で輪番で行われている合唱団交歓演奏会が本市で開催されたため、支援を行った。 ・日 時：平成29年8月6日（日）午後1時～午後3時30分 ・会 場：京都府丹後文化会館 ・参加者：550人	232千円 174千円 58千円 60千円 450千円 600千円 900千円 150千円 116千円			
主な財源	府補　　土曜日の教育支援体制等構築事業補助金（2/3）				
成果・課題	○市青少年健全育成会と連携して実施したキャンプなど、子ども達の健やかな成長を支援する体験活動を行うことができた。 ○市青少年健全育成会等関係団体と連携しながら、より効果的な青少年活動を行う必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	09高齢者教育事業			
細事業名	01 高齢者教育事業			決算書	P.148		
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
2,481千円	2,690千円	209千円	92.2%	2,800千円			
目的	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。						
主要な事務・事業の概要	○高齢者大学 ・受講者数 897人（平成30年3月31日現在） ・実施地域 各町（各地域公民館主管）						
	学園	一般講座	趣味講座	活動内容			
		回数	延べ参加者	延べ回数	延べ参加者	講座数	講座内容
	峰山	7回	536人	131回	1,886人	11	ちぎり絵、コーラス、民踊、歌謡等
	大宮	7回	332人	40回	382人	8	庭木剪定、書道、パソコン等
	網野	10回	1,313人	206回	3,461人	12	陶芸、水彩画、習字、料理等
	丹後	7回	335人	50回	633人	9	生け花、詩吟、書道、俳句等
	弥栄	7回	334人	53回	670人	8	書道、絵手紙、手芸、料理等
	久美浜	7回	400人	60回	728人	8	囲碁、古典文学、パソコン、料理等
	合計	45回	3,250人	540回	7,760人	56	
	○賃金（臨時職員賃金）	187千円					
	○報償費（一般講座、趣味講座講師謝金）	1,663千円					
	○旅費	8千円					
	○需用費（消耗品費、燃料費）	174千円					
	○委託料（バス運転委託料）	208千円					
	○使用料及び賃借料（会場借上料等）	241千円					
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	897千円				
成果・課題	○高齢者大学各種講座の実施により、高齢者に、「仲間づくり・生きがいづくり・健康づくり」の機会を提供するとともに、社会参加の促進に寄与することができた。 ○さらなる高齢者の社会参加の促進と、学習の成果を地域活動等に活かす取組を推進する必要がある。						
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課						

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	10家庭教育事業																																						
細事業名	01 家庭教育事業			決算書	P.148																																					
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																								
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																						
1,681千円	1,814千円	133千円	92.6%	1,814千円																																						
目的	子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進するため、発達段階に応じた学習機会を提供し、きめ細やかな家庭教育の支援を実施する。																																									
主要な事務・事業の概要	<p>乳幼児期から就学前、学童期、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施した。また、引き続きPTA活動の支援を行った。</p> <p>○子育て講座 294千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児期子育て講座</td> <td>6回</td> <td>130人</td> </tr> <tr> <td>就学前、学童期、思春期子育て講座</td> <td>7回</td> <td>266人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13回</td> <td>396人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○家庭教育支援チーム事業 834千円</p> <p>※家庭教育支援チーム：各地域公民館に計6チーム。子育てサポーター計45人。</p> <p>地域や家庭の教育力の低下、子育ての孤立化により、悩みや不安を抱えている親に対して、子育て経験者や専門的な知識や経験を持つ「家庭教育支援チーム」を各地域公民館で組織し、地域課題に即した子育て支援活動を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>実施チーム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て交流会</td> <td>29回</td> <td>421人</td> <td>全チーム</td> </tr> <tr> <td>「手紙で結ぶ家族の絆」事業</td> <td>3回</td> <td>185人</td> <td>峰山、網野、弥栄</td> </tr> <tr> <td>子育て広場</td> <td>10回</td> <td>221人</td> <td>全チーム</td> </tr> <tr> <td>高校生と赤ちゃんのふれあい交流</td> <td>18回</td> <td>201人</td> <td>全チーム</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60回</td> <td>1,028人</td> <td>全チーム</td> </tr> </tbody> </table> <p>・広報誌発行（全チーム） 発行回数各1回</p> <p>○京丹後市PTA協議会補助金 553千円</p> <p>研究大会の開催、子育て講演会の開催、各種研修会の参加、安全会掛金等への助成</p> <p>府補 家庭教育支援基盤形成事業費補助金（2/3） 749千円</p>						事業	回数	延べ参加者数	幼児期子育て講座	6回	130人	就学前、学童期、思春期子育て講座	7回	266人	合計	13回	396人	事業	回数	延べ参加者数	実施チーム	子育て交流会	29回	421人	全チーム	「手紙で結ぶ家族の絆」事業	3回	185人	峰山、網野、弥栄	子育て広場	10回	221人	全チーム	高校生と赤ちゃんのふれあい交流	18回	201人	全チーム	合計	60回	1,028人	全チーム
事業	回数	延べ参加者数																																								
幼児期子育て講座	6回	130人																																								
就学前、学童期、思春期子育て講座	7回	266人																																								
合計	13回	396人																																								
事業	回数	延べ参加者数	実施チーム																																							
子育て交流会	29回	421人	全チーム																																							
「手紙で結ぶ家族の絆」事業	3回	185人	峰山、網野、弥栄																																							
子育て広場	10回	221人	全チーム																																							
高校生と赤ちゃんのふれあい交流	18回	201人	全チーム																																							
合計	60回	1,028人	全チーム																																							
主な財源																																										
成果・課題	<p>○子どもの発達段階に応じた学習機会を提供し、子どもとのコミュニケーションの大切さや、生活習慣を身に着けさせるための家庭の役割などの重要性について、認識を深めていくことができた。</p> <p>○関係機関で課題を共有し、より効果的な学習会等の実施を図る必要がある。</p>																																									
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																																									

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	11芸術文化事業	
細事業名	01 芸術文化事業			決算書	P.148
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
32,050千円	32,050千円	0千円	100.0%	32,050千円	
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう芸術・文化を育て、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。				
主要な事務・事業の概要	<p>芸術・文化活動の推進を図るために、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた芸術文化に触れる機会の提供及び市民による文化活動の充実に努めた。</p> <p>○京都府丹後文化事業団運営補助金 27,000千円 映画上映やミュージカル、公演など多くの事業を実施し、丹後地域における豊かな文化の振興及び普及に努めた。</p> <p>○京丹後市文化協会活動費補助金 3,500千円 ・加盟団体 166団体、2,216人 ※平成30年3月末現在 総合文化祭として、「舞台芸能祭」や「総合作品展」を実施したほか、支部事業等を多数実施し、市民の芸術鑑賞機会や自主的な活動の場を提供した。</p> <p>○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300千円 丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門（6事業）、展示部門（1事業）、セミナー（2事業）を実施した。</p> <p>○小町ろまん短歌大会開催補助金 250千円 ・開催日、会場 平成29年12月3日（日）、アグリセンター大宮 ・短歌投稿 一般の部734首、高校生の部638首、中学生の部2,391首 小学生の部503首（合計）4,266首 ・大会内容 添削教室、開会式典、記念講演 入選作品の発表・表彰・選者講評 ・参加人数 130人 ・在住外国人を対象とした短歌講座（※平成29年10月18日開催） 15人参加</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>○子どもから大人まで、幅広い世代が優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等を推進し、文化芸術活動の充実を図ることができた。</p> <p>○市民ニーズを的確に把握した事業の推進、文化協会等各団体の更なる自立運営に向けて指導していく必要がある。</p> <p>○市の文化芸術振興計画の策定について、国や京都府の動向などを踏まえながら研究する必要がある。</p>				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	12人権教育事業	
細事業名	01 人権教育事業			決算書	P.148
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額	
224千円	249千円	25千円	89.9 %	249千円	
目的	人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現に向け、あらゆる人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権尊重の精神の涵養を図る。				
主要な事務・事業の概要	人権に関する多様な課題について、身近で気軽に参加できる学習機会を設けるとともに、障害者の社会参加、交流を促進する研修会を実施した。 ○人権教育研究京丹後市大会 ・講演会 実施日 平成29年8月18日 会場：京都府丹後文化会館 演題 「今、子どもたちに自己肯定感を育む教育を ～学校・家庭・地域の輪の中で～」 講 師 山本 千世子 氏（京都府まなび・生活アドバイザー） 参加者 331人 ○障害者交流研修会 ・視覚障害者交流研修会 実施日 平成29年6月22日 会場：大宮ふれあい工房 内 容 陶芸体験、寸劇鑑賞『点検商法』、オカリナ鑑賞会 参加者 34人 ・聴覚障害者交流研修会 実施日 平成29年10月27日 会場：アグリセンター大宮 内 容 パステルアート、体験マジックショー、フラダンス鑑賞体験 参加者 17人 ○その他事務費等 ・普通旅費、消耗品費等	165千円	48千円	11千円	
主な財源	府補 人権問題啓発事業費補助金(1/2)	82千円			
成果・課題	○人権講演会の実施により、市民が人権問題について理解と認識を深める機会とすることことができた。 ○人権教育は重要であるが、参加者を集めることが難しい傾向にある。講師の選定や時代に合った興味関心を持たれるテーマを設定し、市内の各種団体や組織の連携を図るなど、更に多くの市民に人権について考えていただく機会を提供することが必要である。				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	18子ども放課後対策推進事業	
細事業名	01 子ども放課後対策推進事業			決算書	P.148
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額	
883千円	900千円	17千円	98.1 %	900千円	
目的	放課後等に小学校の余裕教室等を子どもたちの安全・安心な居場所として活用し、地域住民の参画により、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。				
主要な事務・事業の概要	○委託料 放課後子ども教室運営委託料（2箇所）	883千円			
	※事業の概要				
	網野北小学校区放課後子ども教室	網野南小学校区放課後子ども教室			
実施場所	網野北小学校施設内	網野南小学校施設内			
委託先	放課後子ども教室実行委員会	放課後子ども教室実行委員会			
参加児童数	延べ512人（1回平均13人）	延べ1,563人（1回平均39人）			
支援員の数	延べ328人（1回平均8人）	延べ377人（1回平均9人）			
実施日	平成29年4月～平成30年3月（授業のある水曜日の放課後）40回				
活動内容	自主学習、体験活動、集団遊び、自由遊び、スポーツなど				
主な財源	府補 京のまなび教室推進事業費補助金(2/3)	588千円			
成果・課題	○子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）として放課後子ども教室を開設し、子ども達は異年齢の方と交流し、地域住民の協力を得てさまざまな体験活動を実施することができた。 ○子ども教室の運営は地域住民の協力を得て実施することになっており、スタッフの確保が課題である。				
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費	
細事業名	01 社会教育総務一般経費			決算書	P.148
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
2,014千円	2,095千円	81千円	96.1%	494千円	
目的	社会教育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、女性教育活動団体に対し、その活動を支援するための補助金を交付し生涯学習の振興を図る。				
主要な事務・事業の概要	○普通旅費（研修会参加等） ○消耗品費、印刷製本費 ○委託料（事務補助業務人材派遣委託料） ・派遣人数：1人 ・派遣期間：平成29年7月～平成30年3月 ○使用料（有料道路通行料） ○京丹後市連合婦人会活動補助金 ・活動内容：避難所運営ゲーム指導、管外研修、講演会、各種ボランティア他	47千円 18千円 1,584千円 4千円 361千円			
主な財源					
成果・課題	○社会教育関係職員の資質向上を図るために研修機会を確保することができた。 ○事務補助業務人材派遣を受け入れることにより、社会教育関連の事務事業を円滑に進めることができた。 ○市連合婦人会においては、活動を通じて得た知識・経験等を活かし、さらに地域の活性化・まちづくりにつなげることが重要である。				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01中央公民館管理運営事業	
細事業名	01 中央公民館管理運営事業			決算書	P.148
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
39,928千円	39,929千円	1千円	99.9%	39,929千円	
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区（自治）公民館活動を支援し、地区の活性化を推進する。				
主要な事務・事業の概要	研修会の実施、地区公民館活動交付金の交付などにより、地区公民館活動の支援を行った。 ○報償費 ・公民館職員研修会講師謝金（第1回目） 実施日：平成29年6月28日（水） 講演：「～人が変わり・まちが変わる～『学びのカフェ』物語」 講師：広島県大竹市立玖波（くば）公民館職員 河内 ひとみ 氏 参加者：91人 ○役務費 ・公民館総合（傷害）保険料（地区公民館 計53館分） ○負担金、補助及び交付金 ・地区公民館活動交付金	71千円 2,052千円 37,805千円			
内訳	地区公民館数	交付金額			
峰山町公民館連絡協議会	8館	8,187千円			
大宮町公民館連絡協議会	15館	6,453千円			
網野町公民館連絡協議会	12館	8,724千円			
丹後町公民館連絡協議会	5館	4,131千円			
弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,481千円			
久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,829千円			
計	53館	37,805千円			
主な財源	繰入金 市債	地域振興基金繰入金 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	20,000千円 10,000千円		
成果・課題	○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など、地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○各町公民館連絡協議会の取組により、研修や地区公民館同士の情報交流が行われ、それぞれの事業の活性化を図ることができた。 ○中央公民館体制の在り方について、引き続き、関係機関等との協議を進める必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業	
細事業名	01 峰山地域公民館管理運営事業			決算書 P.148	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
8,402千円	8,680千円	278千円	96.7%	8,720千円	
目的	峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。				
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報償費、旅費 50千円 ○ 需用費 4,309千円 ・ 消耗品費 332千円 ・ 光熱水費 3,697千円 ・ 修繕料 185千円 ・ その他 95千円 ○ 役務費 152千円 ・ 通信運搬費 116千円 ・ 手数料、保険料 36千円 ○ 委託料 3,861千円 ・ 宿泊直業務 2,513千円 ・ 施設清掃 169千円 ・ エレベーター保守点検 531千円 ・ その他 648千円 ○ 使用料及び賃借料 30千円 ・ テレビ受信料等 30千円 				
<社会教育事業>					
事業種別		事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	
青少年教育	夏休み子ども体験事業		13回	273人	
成人教育	ハーブガーデン講座 エコクラフト講座 お菓子・パン講座		15回 5回 2回	215人 70人 17人	
				48千円 30千円 12千円	
<公民館利用状況>					
大会議室	639回	18,339人	和室Ⅱ	432回	3,981人
第1会議室	364回	3,893人	料理実習室	122回	2,046人
練習室	368回	3,262人	第2会議室	396回	3,594人
講義室	362回	7,036人	視聴覚室	51回	565人
和室Ⅰ	428回	3,842人	展示室	49回	765人
	計			3,211回	47,323人
主な財源	使用料 諸収入 峰山地域公民館使用料 峰山地域公民館水道使用料負担金 諸収入 社会教育事業等参加料				1,124千円 154千円 29千円
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民に幅広い学習機会を提供し、社会教育活動を推進することができた。 ○ 引き続き地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○ 広報の工夫、充実に努め、参加者の増加を図る必要がある。 ○ 施設の老朽化が進行するなか、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努める必要がある。 				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業	
細事業名	02 大宮地域公民館管理運営事業			決算書 P.148	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
572千円	595千円	23千円	96.1%	595千円	
目的	大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。				
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報償費（講師謝金等） 186千円 ○ 旅費（職員随行旅費等） 2千円 ○ 需用費 179千円 ・ 消耗品費 178千円、燃料費 1千円 ○ 委託料（バス運転委託料） 13千円 ○ 使用料及び賃借料（印刷機器上料） 192千円 				
<社会教育事業>					
事業種別		事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	
青少年教育		小学生陶芸教室	1回	11人	
		ハッピーハロウィン	1回	19人	
		歌ごえ講座	6回	77人	
		絵手紙講座	5回	51人	
		初心者俳句講座	5回	30人	
		かな書道講座	5回	49人	
		パソコン講座	5回	35人	
		3B体操講座	5回	36人	
		リフレッシュ・ヨガ講座	(前期)	70人	
			(後期)	73人	
		ピラティス講座	(前期)	45人	
			(後期)	55人	
		歩こう会	立岩周辺散策	1回	
				13人	
				20千円	
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料				66千円
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民に幅広い学習機会を提供し、社会教育活動を推進することができた。 ○ 引き続き地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○ 広報の工夫、充実に努め、参加者の増加を図る必要がある。 				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																				
細事業名	03 網野地域公民館管理運営事業		決算書	P.148																				
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																						
決算額①	最終予算額②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考) 当初予算額																				
427千円	581千円	154千円	73.4 %	581千円																				
目的	網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																							
主要な事務・事業の概要	<p>○報償費（講師謝金等） 24千円 ○需用費 200千円 ・消耗品費 ・燃料費 ・修繕料 165千円 ○役務費（通信運搬費） 15千円 ○委託料（バス運転委託料） 20千円 ○使用料及び賃借料 31千円 ・会場借上料 ・有料道路通行料 80千円 ・テレビ受信料 92千円 <社会教育事業> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女性教育</td> <td>ビタミン・ハーブ講座</td> <td>6回</td> <td>72人</td> <td>56千円</td> </tr> <tr> <td>成人教育</td> <td>京丹後市歴史探訪講座</td> <td>4回</td> <td>100人</td> <td>46千円</td> </tr> <tr> <td>芸術文化</td> <td>網野町ふれあいコンサート</td> <td>1回</td> <td>400人</td> <td>90千円</td> </tr> </tbody> </table> </p>	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	72人	56千円	成人教育	京丹後市歴史探訪講座	4回	100人	46千円	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	400人	90千円			
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																				
女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	72人	56千円																				
成人教育	京丹後市歴史探訪講座	4回	100人	46千円																				
芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	400人	90千円																				
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料 20千円																							
成果・課題	○地域住民に幅広い学習機会を提供し、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫、充実に努め、参加者の増加を図る必要がある。																							
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																							

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																																												
細事業名	04 丹後地域公民館管理運営事業		決算書	P.148																																																												
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																														
決算額①	最終予算額②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考) 当初予算額																																																												
7,264千円	7,335千円	71千円	99.0 %	7,295千円																																																												
目的	丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																																															
主要な事務・事業の概要	<p>○報償費、旅費 44千円 ○需用費 3,813千円 ・燃料費 340千円 ・光熱水費 3,005千円 ・その他 468千円 ○役務費 238千円 ・通信運搬費 119千円 ・手数料 100千円 ・火災保険料 19千円 <社会教育事業> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青少年教育</td> <td>たんこふるさと探検隊</td> <td>2回</td> <td>14人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成人教育</td> <td>トレッキング</td> <td>2回</td> <td>25人</td> <td>42千円</td> </tr> <tr> <td>ジオパーク講座</td> <td>3回</td> <td>45人</td> <td>32千円</td> </tr> <tr> <td>パステルアート入門講座</td> <td>3回</td> <td>28人</td> <td>18千円</td> </tr> </tbody> </table> <公民館利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大ホール</th> <th>224回</th> <th>7,183人</th> <th>会議室</th> <th>32回</th> <th>1,155人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1研修室</td> <td>314回</td> <td>3,845人</td> <td>和室</td> <td>110回</td> <td>2,083人</td> </tr> <tr> <td>第2研修室</td> <td>59回</td> <td>1,315人</td> <td>茶室</td> <td>42回</td> <td>368人</td> </tr> <tr> <td>第3研修室</td> <td>15回</td> <td>310人</td> <td>調理実習室</td> <td>27回</td> <td>585人</td> </tr> <tr> <td>第4研修室</td> <td>0回</td> <td>0人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>823回</td> <td>16,844人</td> </tr> </tbody> </table> </p>	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	青少年教育	たんこふるさと探検隊	2回	14人	6千円	成人教育	トレッキング	2回	25人	42千円	ジオパーク講座	3回	45人	32千円	パステルアート入門講座	3回	28人	18千円	大ホール	224回	7,183人	会議室	32回	1,155人	第1研修室	314回	3,845人	和室	110回	2,083人	第2研修室	59回	1,315人	茶室	42回	368人	第3研修室	15回	310人	調理実習室	27回	585人	第4研修室	0回	0人							計	823回	16,844人				
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																																																												
青少年教育	たんこふるさと探検隊	2回	14人	6千円																																																												
成人教育	トレッキング	2回	25人	42千円																																																												
	ジオパーク講座	3回	45人	32千円																																																												
	パステルアート入門講座	3回	28人	18千円																																																												
大ホール	224回	7,183人	会議室	32回	1,155人																																																											
第1研修室	314回	3,845人	和室	110回	2,083人																																																											
第2研修室	59回	1,315人	茶室	42回	368人																																																											
第3研修室	15回	310人	調理実習室	27回	585人																																																											
第4研修室	0回	0人																																																														
			計	823回	16,844人																																																											
主な財源	使用料 丹後地域公民館使用料 50千円																																																															
成果・課題	○地域住民に幅広い学習機会を提供し、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫、充実に努め、参加者の増加を図る必要がある。 ○施設の老朽化が進行するなか、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努める必要がある。																																																															
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																																																															

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																																			
細事業名	05 弥栄地域公民館管理運営事業			決算書	P.148																																																		
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																					
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																			
18,462千円	18,538千円	76千円	99.5%	18,538千円																																																			
目的	弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																																						
主要な事務・事業の概要	<table border="0"> <tr> <td>○ 報償費</td><td>36千円</td> <td>○ 委託料</td><td>4,126千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 需用費</td><td>3,073千円</td> <td>・ 設計監理委託料</td><td>937千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 燃料費</td><td>57千円</td> <td>・ 宿日直業務委託料</td><td>2,512千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 光熱水費</td><td>2,651千円</td> <td>・ 施設清掃委託料</td><td>359千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 修繕料</td><td>118千円</td> <td>・ その他</td><td>318千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ その他</td><td>247千円</td> <td>○ 使用料及び賃借料</td><td>331千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 役務費</td><td>96千円</td> <td>・ 印刷機借上料</td><td>93千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 通信運搬費</td><td>72千円</td> <td>・ 土地借上料他</td><td>238千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 手数料</td><td>12千円</td> <td>○ 工事請負費</td><td>10,800千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 保険料</td><td>12千円</td> <td>・ キュービクル設置工事</td><td></td> <td></td> </tr> </table>					○ 報償費	36千円	○ 委託料	4,126千円		○ 需用費	3,073千円	・ 設計監理委託料	937千円		・ 燃料費	57千円	・ 宿日直業務委託料	2,512千円		・ 光熱水費	2,651千円	・ 施設清掃委託料	359千円		・ 修繕料	118千円	・ その他	318千円		・ その他	247千円	○ 使用料及び賃借料	331千円		○ 役務費	96千円	・ 印刷機借上料	93千円		・ 通信運搬費	72千円	・ 土地借上料他	238千円		・ 手数料	12千円	○ 工事請負費	10,800千円		・ 保険料	12千円	・ キュービクル設置工事		
○ 報償費	36千円	○ 委託料	4,126千円																																																				
○ 需用費	3,073千円	・ 設計監理委託料	937千円																																																				
・ 燃料費	57千円	・ 宿日直業務委託料	2,512千円																																																				
・ 光熱水費	2,651千円	・ 施設清掃委託料	359千円																																																				
・ 修繕料	118千円	・ その他	318千円																																																				
・ その他	247千円	○ 使用料及び賃借料	331千円																																																				
○ 役務費	96千円	・ 印刷機借上料	93千円																																																				
・ 通信運搬費	72千円	・ 土地借上料他	238千円																																																				
・ 手数料	12千円	○ 工事請負費	10,800千円																																																				
・ 保険料	12千円	・ キュービクル設置工事																																																					
<社会教育事業>																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th><th>事業・講座名</th><th>実施回数</th><th>延べ参加者数</th><th>決算額</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td><td>親子パン教室</td><td>1回</td><td>25人</td><td>6千円</td><td></td></tr> <tr> <td>陶芸教室</td><td>1回</td><td>3人</td><td>0千円</td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="4">成人教育</td><td>剪定講座</td><td>5回</td><td>63人</td><td>30千円</td><td></td></tr> <tr> <td>第37回町民歩こう会（バス代等）</td><td>1回</td><td>13人</td><td>15千円</td><td></td></tr> <tr> <td>はじめてのお菓子教室</td><td>2回</td><td>24人</td><td>0千円</td><td></td></tr> <tr> <td>お家で手作りクリスマス</td><td>1回</td><td>9人</td><td>0千円</td><td></td></tr> </tbody> </table>						事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額		青少年教育	親子パン教室	1回	25人	6千円		陶芸教室	1回	3人	0千円		成人教育	剪定講座	5回	63人	30千円		第37回町民歩こう会（バス代等）	1回	13人	15千円		はじめてのお菓子教室	2回	24人	0千円		お家で手作りクリスマス	1回	9人	0千円													
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																																																			
青少年教育	親子パン教室	1回	25人	6千円																																																			
	陶芸教室	1回	3人	0千円																																																			
成人教育	剪定講座	5回	63人	30千円																																																			
	第37回町民歩こう会（バス代等）	1回	13人	15千円																																																			
	はじめてのお菓子教室	2回	24人	0千円																																																			
	お家で手作りクリスマス	1回	9人	0千円																																																			
<公民館利用状況>																																																							
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>和室（1階）</td><td>120回</td><td>2,462人</td><td>大会議室</td><td>272回</td><td>3,791人</td></tr> <tr> <td>和室（2階）</td><td>103回</td><td>2,473人</td><td>小会議室</td><td>281回</td><td>4,009人</td></tr> <tr> <td>大ホール</td><td>275回</td><td>7,725人</td><td>調理実習室</td><td>102回</td><td>2,192人</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>1,153回</td><td colspan="3" rowspan="2">22,652人</td></tr> </tbody> </table>						和室（1階）	120回	2,462人	大会議室	272回	3,791人	和室（2階）	103回	2,473人	小会議室	281回	4,009人	大ホール	275回	7,725人	調理実習室	102回	2,192人	計		1,153回	22,652人																												
和室（1階）	120回	2,462人	大会議室	272回	3,791人																																																		
和室（2階）	103回	2,473人	小会議室	281回	4,009人																																																		
大ホール	275回	7,725人	調理実習室	102回	2,192人																																																		
計		1,153回	22,652人																																																				
主な財源	<table border="0"> <tr> <td>使用料</td><td>弥栄地域公民館使用料</td><td>68千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸収入</td><td>社会教育事業等参加料</td><td>12千円</td><td></td><td></td> </tr> </table>					使用料	弥栄地域公民館使用料	68千円			諸収入	社会教育事業等参加料	12千円																																										
使用料	弥栄地域公民館使用料	68千円																																																					
諸収入	社会教育事業等参加料	12千円																																																					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に幅広い学習機会を提供し、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫、充実に努め、参加者の増加を図る必要がある。 ○施設の老朽化が進行するなか、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努める必要がある。 																																																						
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																																																						

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																																			
細事業名	06 久美浜地域公民館管理運営事業			決算書	P.148																																																		
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																					
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																			
	1,492千円	1,688千円	196千円	88.3%	1,597千円																																																		
目的	久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																																						
主要な事務・事業の概要	<table border="0"> <tr> <td>○ 報償費</td><td>69千円</td> <td>○ 委託料</td><td>63千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 需用費</td><td>1,190千円</td> <td>・ 施設警備委託料</td><td>61千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 消耗品費</td><td>191千円</td> <td>・ 消防設備等保守点検</td><td>2千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 燃料費</td><td>153千円</td> <td>○ 使用料及び賃借料</td><td>26千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 光熱水費</td><td>697千円</td> <td>・ 印刷機借上料</td><td>10千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 修繕料</td><td>149千円</td> <td>・ 会場借上料</td><td>1千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 役務費</td><td>144千円</td> <td>・ テレビ受信料</td><td>15千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 通信運搬費</td><td>128千円</td> <td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 手数料</td><td>10千円</td> <td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 保険料</td><td>6千円</td> <td></td><td></td> <td></td> </tr> </table>					○ 報償費	69千円	○ 委託料	63千円		○ 需用費	1,190千円	・ 施設警備委託料	61千円		・ 消耗品費	191千円	・ 消防設備等保守点検	2千円		・ 燃料費	153千円	○ 使用料及び賃借料	26千円		・ 光熱水費	697千円	・ 印刷機借上料	10千円		・ 修繕料	149千円	・ 会場借上料	1千円		○ 役務費	144千円	・ テレビ受信料	15千円		・ 通信運搬費	128千円				・ 手数料	10千円				・ 保険料	6千円			
○ 報償費	69千円	○ 委託料	63千円																																																				
○ 需用費	1,190千円	・ 施設警備委託料	61千円																																																				
・ 消耗品費	191千円	・ 消防設備等保守点検	2千円																																																				
・ 燃料費	153千円	○ 使用料及び賃借料	26千円																																																				
・ 光熱水費	697千円	・ 印刷機借上料	10千円																																																				
・ 修繕料	149千円	・ 会場借上料	1千円																																																				
○ 役務費	144千円	・ テレビ受信料	15千円																																																				
・ 通信運搬費	128千円																																																						
・ 手数料	10千円																																																						
・ 保険料	6千円																																																						
<社会教育事業>																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th><th>事業・講座名</th><th>実施回数</th><th>延べ参加者数</th><th>決算額</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">家庭教育</td><td>親と子のふるさと教室</td><td>3回</td><td>49人</td><td>21千円</td><td></td></tr> <tr> <td>夏休みこども木工教室</td><td>1回</td><td>29人</td><td>0千円</td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td><td>英語であそぼう（会場借り上げ料）</td><td>1回</td><td>24人</td><td>1千円</td><td></td></tr> <tr> <td>美！姿勢塾</td><td>4回</td><td>55人</td><td>24千円</td><td></td></tr> <tr> <td>成人教育</td><td>かばんつくり講座</td><td>4回</td><td>48人</td><td>24千円</td><td></td></tr> </tbody> </table>						事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額		家庭教育	親と子のふるさと教室	3回	49人	21千円		夏休みこども木工教室	1回	29人	0千円		青少年教育	英語であそぼう（会場借り上げ料）	1回	24人	1千円		美！姿勢塾	4回	55人	24千円		成人教育	かばんつくり講座	4回	48人	24千円																	
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																																																			
家庭教育	親と子のふるさと教室	3回	49人	21千円																																																			
	夏休みこども木工教室	1回	29人	0千円																																																			
青少年教育	英語であそぼう（会場借り上げ料）	1回	24人	1千円																																																			
	美！姿勢塾	4回	55人	24千円																																																			
成人教育	かばんつくり講座	4回	48人	24千円																																																			
主な財源	<table border="0"> <tr> <td>諸収入</td><td>社会教育事業等参加料</td><td>15千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					諸収入	社会教育事業等参加料	15千円																																															
諸収入	社会教育事業等参加料	15千円																																																					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に幅広い学習機会を提供し、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫、充実に努め、参加者の増加を図る必要がある。 																																																						
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																																																						

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03地区公民館管理運営事業																																									
細事業名	01 地区公民館管理運営事業			決算書	P.148																																								
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																											
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																									
4,668千円	5,158千円	490千円	90.5%	5,571千円																																									
目的	地域住民への学習及びコミュニティ活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地区的活性化を目指した活動を支援する。																																												
主要な事務・事業の概要	<p>網野地域の地区公民館の施設管理費、経常経費補助金など、維持管理にかかる経費を支出した。</p> <p>＜地区公民館施設管理費＞</p> <table> <tbody> <tr><td>○地区公民館施設管理委託料（1館分）</td><td>480千円</td></tr> <tr><td>○地区公民館火災保険料等補助金（7館分）</td><td>2,025千円</td></tr> <tr><td>○地区公民館管理経費（10館分）</td><td>2,163千円</td></tr> <tr><td>　・報償費（地区公民館管理謝金）</td><td>1,036千円</td></tr> <tr><td>　・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）</td><td>1,047千円</td></tr> <tr><td>　・役務費（通信運搬費、手数料、保険料）</td><td>70千円</td></tr> <tr><td>　・委託料（消防設備等保守点検、浄化槽維持管理）</td><td>8千円</td></tr> <tr><td>　・使用料及び賃借料（ガス警報器使用料）</td><td>2千円</td></tr> </tbody> </table> <p>＜利用実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野地区公民館 <table> <thead> <tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>大広間</td><td>140回</td><td>4,769人</td></tr> <tr><td>大会議室</td><td>155回</td><td>3,466人</td></tr> <tr><td>小会議室</td><td>131回</td><td>3,099人</td></tr> <tr><td>公民館会議室</td><td>28回</td><td>713人</td></tr> <tr><td>和室</td><td>117回</td><td>1,283人</td></tr> <tr><td>調理室</td><td>13回</td><td>390人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>584回</td><td>13,720人</td></tr> </tbody> </table>					○地区公民館施設管理委託料（1館分）	480千円	○地区公民館火災保険料等補助金（7館分）	2,025千円	○地区公民館管理経費（10館分）	2,163千円	・報償費（地区公民館管理謝金）	1,036千円	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）	1,047千円	・役務費（通信運搬費、手数料、保険料）	70千円	・委託料（消防設備等保守点検、浄化槽維持管理）	8千円	・使用料及び賃借料（ガス警報器使用料）	2千円	区分	利用回数	利用者数	大広間	140回	4,769人	大会議室	155回	3,466人	小会議室	131回	3,099人	公民館会議室	28回	713人	和室	117回	1,283人	調理室	13回	390人	合計	584回	13,720人
○地区公民館施設管理委託料（1館分）	480千円																																												
○地区公民館火災保険料等補助金（7館分）	2,025千円																																												
○地区公民館管理経費（10館分）	2,163千円																																												
・報償費（地区公民館管理謝金）	1,036千円																																												
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）	1,047千円																																												
・役務費（通信運搬費、手数料、保険料）	70千円																																												
・委託料（消防設備等保守点検、浄化槽維持管理）	8千円																																												
・使用料及び賃借料（ガス警報器使用料）	2千円																																												
区分	利用回数	利用者数																																											
大広間	140回	4,769人																																											
大会議室	155回	3,466人																																											
小会議室	131回	3,099人																																											
公民館会議室	28回	713人																																											
和室	117回	1,283人																																											
調理室	13回	390人																																											
合計	584回	13,720人																																											
主な財源	諸収入 納野、新庄公民館光熱水費負担金 283千円																																												
成果・課題	<p>○利用者の利便を確保するため、必要な修繕を行うことにより、施設の機能を維持確保することができた。</p> <p>○網野町域には、地区集会施設の一部を公民館施設として占用しているものがある。この施設管理費について負担割合を設定し、補助金などにより支出しているが、他町域の地区公民館の状況を踏まえ、廃止等に向けた協議を早急に進める必要がある。</p>																																												
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																																												

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費																									
細事業名	01 公民館一般経費			決算書	P.148																								
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																											
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																									
15,102千円	15,284千円	182千円	98.8%	15,284千円																									
目的	地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。																												
主要な事務・事業の概要	<p>地域公民館長の配置、公民館関係の研修並びに事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。</p> <table> <tbody> <tr><td>○地域公民館長の配置</td><td>13,839千円</td></tr> <tr><td>　・報酬 (166,500円×12か月×6人)</td><td>11,988千円</td></tr> <tr><td>　・共済費 社会保険料、労災保険料、雇用保険料</td><td>1,851千円</td></tr> <tr><td>○旅 費 全国・近畿・府公民館大会参加等</td><td>226千円</td></tr> <tr><td>○需用費 公民館大会参加経費（資料代）、公民館報用紙</td><td>679千円</td></tr> <tr><td>○役務費 燃料代、食糧費（来客用お茶）、車検修理代など</td><td></td></tr> <tr><td>○委託料 自動車登録手数料、自動車損害保険料</td><td>149千円</td></tr> <tr><td>○使用料及び賃借料 バス運転委託料</td><td>23千円</td></tr> <tr><td>○負担金 公民館大会参加</td><td>124千円</td></tr> <tr><td>○公課費 （有料道路通行料・駐車料使用料・AED借上料）</td><td></td></tr> <tr><td>京都府公民館連絡協議会分担金</td><td>35千円</td></tr> <tr><td>自動車重量税</td><td>27千円</td></tr> </tbody> </table>					○地域公民館長の配置	13,839千円	・報酬 (166,500円×12か月×6人)	11,988千円	・共済費 社会保険料、労災保険料、雇用保険料	1,851千円	○旅 費 全国・近畿・府公民館大会参加等	226千円	○需用費 公民館大会参加経費（資料代）、公民館報用紙	679千円	○役務費 燃料代、食糧費（来客用お茶）、車検修理代など		○委託料 自動車登録手数料、自動車損害保険料	149千円	○使用料及び賃借料 バス運転委託料	23千円	○負担金 公民館大会参加	124千円	○公課費 （有料道路通行料・駐車料使用料・AED借上料）		京都府公民館連絡協議会分担金	35千円	自動車重量税	27千円
○地域公民館長の配置	13,839千円																												
・報酬 (166,500円×12か月×6人)	11,988千円																												
・共済費 社会保険料、労災保険料、雇用保険料	1,851千円																												
○旅 費 全国・近畿・府公民館大会参加等	226千円																												
○需用費 公民館大会参加経費（資料代）、公民館報用紙	679千円																												
○役務費 燃料代、食糧費（来客用お茶）、車検修理代など																													
○委託料 自動車登録手数料、自動車損害保険料	149千円																												
○使用料及び賃借料 バス運転委託料	23千円																												
○負担金 公民館大会参加	124千円																												
○公課費 （有料道路通行料・駐車料使用料・AED借上料）																													
京都府公民館連絡協議会分担金	35千円																												
自動車重量税	27千円																												
主な財源																													
成果・課題	地域公民館の安定的な運営体制と、公民館職員としての研修機会を確保することができた。																												
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																												

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業																																		
細事業名	01 図書館管理運営事業			決算書	P.150																																	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																				
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																		
	48,630千円	48,967千円	337千円	99.3%	48,890千円																																	
目的	生涯学習の拠点として資料の収集、整理、保存、提供を行うことで市民の読書、調査研究等の要求に応えるとともに、各種行事等により幅広い年代の利用者拡大を図る。																																					
主要な事務・事業の概要	<p>○図書館協議会委員報酬・費用弁償（委員10人、3回開催） 110千円 ○図書館（2館）、図書室（4室）の管理運営費 48,520千円 •臨時職員賃金（19人） 29,002千円 •図書購入費（AV資料含む） 8,280千円 •雑誌新聞購入費 1,333千円 •図書システム保守料 289千円 •図書館専用サイト使用料 1,452千円 •その他経費（共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料ほか） 8,164千円</p> <p>＜利用状況等＞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>蔵書数（年度末時点）</th> <th>年間貸出冊数</th> <th>年間貸出者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山図書館</td> <td>78,743</td> <td>78,568</td> <td>15,580</td> </tr> <tr> <td>あみの図書館</td> <td>105,596</td> <td>109,793</td> <td>21,613</td> </tr> <tr> <td>大宮図書室</td> <td>34,517</td> <td>64,086</td> <td>11,335</td> </tr> <tr> <td>弥栄図書室</td> <td>26,685</td> <td>31,373</td> <td>6,071</td> </tr> <tr> <td>丹後図書室</td> <td>26,306</td> <td>30,060</td> <td>5,859</td> </tr> <tr> <td>久美浜図書室</td> <td>27,927</td> <td>35,126</td> <td>6,843</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>299,774</td> <td>349,006</td> <td>67,301</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜具体的なサービス内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料（図書・AV資料・雑誌新聞）の収集・整理・保存・貸出 レファレンスサービス（読書案内、利用者の調査研究等の援助） 図書館相互協力（主に京都府内の図書館との資料の貸借） 読み聞かせ、おはなし会、科学あそび教室、大人を対象とした朗読、講座等の開催 学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業 						蔵書数（年度末時点）	年間貸出冊数	年間貸出者数	峰山図書館	78,743	78,568	15,580	あみの図書館	105,596	109,793	21,613	大宮図書室	34,517	64,086	11,335	弥栄図書室	26,685	31,373	6,071	丹後図書室	26,306	30,060	5,859	久美浜図書室	27,927	35,126	6,843	合計	299,774	349,006	67,301	
	蔵書数（年度末時点）	年間貸出冊数	年間貸出者数																																			
峰山図書館	78,743	78,568	15,580																																			
あみの図書館	105,596	109,793	21,613																																			
大宮図書室	34,517	64,086	11,335																																			
弥栄図書室	26,685	31,373	6,071																																			
丹後図書室	26,306	30,060	5,859																																			
久美浜図書室	27,927	35,126	6,843																																			
合計	299,774	349,006	67,301																																			
主な財源	寄附金 ふるさと応援寄附金 600千円 繰入金 ふるさと応援基金繰入金 5,000千円 諸収入 図書館図書弁償金 3千円																																					
成果・課題	<p>○6館（室）により市内全域にサービスを行い、市民ニーズを反映した、利用しやすく親しみの持てる図書館に近づけるよう、小中学校との連携、講座の開催など、図書を利用した多様な学習機会の提供を図った。</p> <p>○今後も、未利用者などへの図書館活動の周知に努め、利用拡大を図る必要がある。</p> <p>○平成30年2月に図書館協議会から受けた「今後の京丹後市立図書館のあり方について」の答申に基づき、図書館整備の在り方について検討する必要がある。</p>																																					
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課																																					

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	01郷土資料館管理運営事業	
細事業名	01 郷土資料館管理運営事業			決算書	P.150
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
	9,701千円	9,889千円	188千円	98.0%	7,286千円
目的	民俗資料の調査保存、公開施設である資料館の維持管理を行い、郷土の歴史や文化遺産に対する住民の関心を高める。				
主要な事務・事業の概要	<p>豊富に残る市所蔵や寄贈を受けた民俗資料を適切に保管・公開するとともに、網野郷土資料館の老朽化に伴い、旧郷小学校校舎へ民俗資料を移転した。移転に際し、資料の整理運搬作業及び資料館利用に向けた旧郷小学校の整備工事を行った。</p> <p>平成29年度入館者数（7月末で休館）285人（平成28年度入館者数 713人）</p> <p>○人件費（臨時職員2人分の賃金と労災保険料） 1,031千円 ○郷小学校活用検討委員会謝金、費用弁償 33千円 ○維持管理経費 536千円 •燃料費 12千円 •光熱水費 105千円 •修繕料 178千円 •電話料 66千円 •保険料 38千円 •機械警備委託料（平成29年12月末まで） 112千円 •コピー機借上料 10千円 •テレビ受信料 15千円 ○網野郷土資料館の移転関係経費 8,101千円 •消耗品費（維持管理経費含む） 561千円 •建築確認手数料（旧郷小学校改修関係）等 154千円 •工事設計委託料（旧郷小学校改修関係） 486千円 •工事請負費（旧郷小学校改修関係） 4,027千円 •資料等移設運搬費用 2,031千円 •移転に伴う備品購入費用 842千円</p> <p>○郷土資料館入館料 11千円 府補 未来づくり交付金（資料館再配置経費） 388千円</p> <p>○旧郷小学校を資料館として利用するため必要な諸手続き及び改修工事を行い、網野郷土資料館から旧郷小学校校舎へ資料等の移転を行った。 ○市内小学生の社会科見学の受け入れを行い、実物に触れさせるなどさまざまな工夫を行うことで学習効果の向上につなげた。 ○移転後の資料館について市内外に向けて周知広報を行うとともに、展示内容の充実に努め、入館者の増加を図る必要がある。</p>				
成 果・課題	所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	02古代の里資料館管理運営事業																																				
細事業名	01 古代の里資料館管理運営事業		決算書	P.150																																				
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進																																						
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																				
8,736千円	9,059千円	323千円	96.4%	9,321千円																																				
目的	郷土の文化遺産に関しての住民の関心を高め、教育、文化にふれあい、歴史を学ぶ機会を提供する。																																							
主要な事務・事業の概要	<p>市所蔵考古資料・美術工芸品を適切に保管・公開し、文化財の保護、普及啓発を図るため夏休みの市内小学生入館無料、「丹後ちりめんと峯山藩」、「大宮壳神社～古代祭祀とその後の展開～」と題した特別展示等を開催するとともに、丹後古代の里資料館の維持管理運営を行った。</p> <p>平成29年度入館者数 3,491人（平成28年度入館者数 3,735人）</p> <table> <tr> <td>○人件費</td><td>5,672千円</td></tr> <tr> <td>・資料館長報酬、共済費、費用弁償</td><td>2,636千円</td></tr> <tr> <td>　　資料館長報酬 166,500円×12か月=1,998千円</td><td></td></tr> <tr> <td>・臨時職員賃金、共済費</td><td>3,036千円</td></tr> <tr> <td>　　臨時職員3人分の賃金と労災保険料、雇用保険料、社会保険料事業主負担分</td><td></td></tr> <tr> <td>○維持管理経費</td><td>2,996千円</td></tr> <tr> <td>・光熱水費</td><td>1,217千円</td></tr> <tr> <td>・消耗品等（燃料費、印刷製本費）</td><td>434千円</td></tr> <tr> <td>・通信運搬費等役務費</td><td>157千円</td></tr> <tr> <td>・機械警備委託料</td><td>99千円</td></tr> <tr> <td>・施設管理委託料（浄化槽維持管理、電気設備保守管理）</td><td>454千円</td></tr> <tr> <td>・土地借上料（2,915m²）</td><td>304千円</td></tr> <tr> <td>・修繕料（事務室空調設備等）</td><td>196千円</td></tr> <tr> <td>・保険料（火災保険）</td><td>27千円</td></tr> <tr> <td>・その他管理経費（清掃用具借上・コピー機リース等）</td><td>108千円</td></tr> <tr> <td>○体験用経費</td><td>68千円</td></tr> <tr> <td>・原材料費（勾玉作り材料及び陶芸体験用材料）</td><td>33千円</td></tr> <tr> <td>・報償費（窯焼謝礼）</td><td>35千円</td></tr> </table>				○人件費	5,672千円	・資料館長報酬、共済費、費用弁償	2,636千円	資料館長報酬 166,500円×12か月=1,998千円		・臨時職員賃金、共済費	3,036千円	臨時職員3人分の賃金と労災保険料、雇用保険料、社会保険料事業主負担分		○維持管理経費	2,996千円	・光熱水費	1,217千円	・消耗品等（燃料費、印刷製本費）	434千円	・通信運搬費等役務費	157千円	・機械警備委託料	99千円	・施設管理委託料（浄化槽維持管理、電気設備保守管理）	454千円	・土地借上料（2,915m ² ）	304千円	・修繕料（事務室空調設備等）	196千円	・保険料（火災保険）	27千円	・その他管理経費（清掃用具借上・コピー機リース等）	108千円	○体験用経費	68千円	・原材料費（勾玉作り材料及び陶芸体験用材料）	33千円	・報償費（窯焼謝礼）	35千円
○人件費	5,672千円																																							
・資料館長報酬、共済費、費用弁償	2,636千円																																							
資料館長報酬 166,500円×12か月=1,998千円																																								
・臨時職員賃金、共済費	3,036千円																																							
臨時職員3人分の賃金と労災保険料、雇用保険料、社会保険料事業主負担分																																								
○維持管理経費	2,996千円																																							
・光熱水費	1,217千円																																							
・消耗品等（燃料費、印刷製本費）	434千円																																							
・通信運搬費等役務費	157千円																																							
・機械警備委託料	99千円																																							
・施設管理委託料（浄化槽維持管理、電気設備保守管理）	454千円																																							
・土地借上料（2,915m ² ）	304千円																																							
・修繕料（事務室空調設備等）	196千円																																							
・保険料（火災保険）	27千円																																							
・その他管理経費（清掃用具借上・コピー機リース等）	108千円																																							
○体験用経費	68千円																																							
・原材料費（勾玉作り材料及び陶芸体験用材料）	33千円																																							
・報償費（窯焼謝礼）	35千円																																							
主な財源	<table> <tr> <td>使用料</td><td>古代の里資料館入館料</td><td>512千円</td></tr> <tr> <td>諸収入</td><td>古代の里資料館物品販売代金</td><td>18千円</td></tr> <tr> <td>諸収入</td><td>古代の里資料館陶芸教室実習料</td><td>105千円</td></tr> <tr> <td>諸収入</td><td>古代の里資料館書籍販売代金</td><td>251千円</td></tr> </table>				使用料	古代の里資料館入館料	512千円	諸収入	古代の里資料館物品販売代金	18千円	諸収入	古代の里資料館陶芸教室実習料	105千円	諸収入	古代の里資料館書籍販売代金	251千円																								
使用料	古代の里資料館入館料	512千円																																						
諸収入	古代の里資料館物品販売代金	18千円																																						
諸収入	古代の里資料館陶芸教室実習料	105千円																																						
諸収入	古代の里資料館書籍販売代金	251千円																																						
成果・課題	<p>○考古・歴史資料を紹介する特別展等を開催し、文化財の普及啓発を図った。</p> <p>○小中学校の地域学習施設として活用することで、市内小中学生に対して市内の歴史に関する知識を深め、関心を高めることができた。今後もより一層、小中学校の地域学習への活用を図っていく必要がある。</p> <p>○開館から20年以上経過しているため、屋内外の設備更新及び屋外施設（竪穴式住居等）の修繕等が今後の検討課題である。</p>																																							
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課																																							

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	03資料館等指定管理運営事業								
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.150								
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進										
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額								
8,346千円	8,346千円	0千円	100.0%	8,346千円								
目的	琴引浜鳴き砂文化館の適正な管理運営を行い、琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図る。											
主要な事務・事業の概要	<p>鳴き砂や環境保全の学習施設として、指定管理制度により、掛津区が管理運営を行っている。教育施設の性格を持つとともに、山陰海岸ジオパークを紹介する展示を行なうなど観光施設としても重要な拠点となっている。</p> <p>平成29年度入館者数 11,705人（平成28年度入館者数 9,779人）</p> <table> <tr> <td>○委託料</td><td>7,100千円</td></tr> <tr> <td>　　指定管理者の管理運営に伴う管理委託料</td><td></td></tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td><td>1,246千円</td></tr> <tr> <td>　　建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料及び駐車場用地賃借料</td><td></td></tr> </table>				○委託料	7,100千円	指定管理者の管理運営に伴う管理委託料		○使用料及び賃借料	1,246千円	建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料及び駐車場用地賃借料	
○委託料	7,100千円											
指定管理者の管理運営に伴う管理委託料												
○使用料及び賃借料	1,246千円											
建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料及び駐車場用地賃借料												
主な財源												
成果・課題	<p>○各種の展示事業や、琴引浜のガイドウォークにも取り組み、観光業者との連携など積極的な管理運営に努めた。各種視察受け入れやジオパーク関連事業、ガイド事業への支援・協力などを行い、京丹後市を代表する自然系の展示施設としての役割を果たした。</p> <p>○リピーターを含む市内外の利用者獲得へ向け、展示内容のリニューアル等の検討を進めるとか、施設修繕など市の施設として適正な運営に努める必要がある。</p>											
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課											

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業		決算書	P.150
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
7,550千円	7,888千円	338千円	95.7%	7,913千円

目的 林業及び農山村地域の振興とあわせて、工芸品づくりやスポーツ活動による高齢者の介護予防、生きがいづくり及び健康づくりを推進し、生活文化の向上を図る。

主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持管理を行った。		
	<利用実績>		
	回数	人数	
	林業センター	198回	2,708人
	いさなご工房	236回	1,203人
	いさなごコート	442回	7,163人
	合計	876回	11,074人
	○管理者経費及び臨時職員賃金		
	・施設管理者報酬(1人)		4,905千円
	・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料)		1,998千円
	・臨時職員賃金(2人)		341千円
	・旅費		2,517千円
			49千円
	○管理運営経費		
	・需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料)	2,087千円	2,645千円
	・役務費(通信運搬費、廃消火器処理手数料、	169千円	
	浄化槽法定検査手数料、火災保険料)		
	・委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等)	339千円	
	・使用料及び賃借料(テレビ受信料、機械器具借上料)	50千円	

主な財源	使用料	峰山林業総合センター使用料	97千円
	使用料	いさなご工房使用料	622千円
	使用料	いさなごコート使用料	258千円
	使用料	公有財産使用料	55千円
	諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料	319千円

成果・課題	○木工・陶芸の体験、教室及び施設の貸出しを通して、市民の学習、スポーツ及び交流の機会を提供し、生きがいづくりや健康づくりの振興などに貢献することができた。		
	○効率的・効果的な運営を図るために、公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて早急に検討する必要がある。		

所管課 教育委員会事務局／生涯学習課

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスターズ・ビレッジ管理運営事業
細事業名	01 マスターズ・ビレッジ管理運営事業			決算書 P.150
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
14,617千円	19,810千円	5,193千円	73.7%	14,576千円

目的 大宮ふれあい工房(陶芸・染色体験施設等)、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。

主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。		
	<利用実績>		
	ふれあい工房展示室	利用者数	3,688人
	ふれあい工房会議室	利用者数	1,326人
	ふれあい工房陶芸体験	入場者数 (内体験者数)	1,278人 (956人)
	ふれあい工房染色体験	入場者数 (内体験者数)	1,267人 (1,019人)
	ふれあい工房その他	利用者数	2,629人
	ふれあいスポーツ広場	利用者数	7,809人
	合計		17,997人
	○施設管理運営委託費		
・マスターズビレッジ施設管理運営委託料			10,766千円
委託先：(一社)京都府北部地域連携都市圏振興公社京丹後地域本部			
○施設維持管理経費			3,499千円
・需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等)			2,814千円
・役務費(通信運搬費、火災保険料等)			112千円
・委託料(施設警備委託料、草刈委託料等)			515千円
・使用料及び賃借料(テレビ受信料、清掃用具借上料等)			58千円
○体験事業経費			352千円
・需用費(体験事業材料代)			
主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	2,192千円
	使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	271千円
	使用料	公有財産使用料	33千円
	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	50千円
成果・課題	○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進を図ることができた。		
	○効率的・効果的な運営を図るために、公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて早急に検討する必要がある。		
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課		

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業																																																																														
細事業名	01 たちばな会館管理運営事業			決算書	P.150																																																																													
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																																																
決算額①	最終予算額②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考) 当初予算額																																																																														
1,171千円	1,234千円	63千円	94.8 %	1,234千円																																																																														
目的	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに、利用の促進を図る。																																																																																	
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習活動と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持・管理を行った。 ＜利用実績＞ <ul style="list-style-type: none">・会議室等	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>会議室</td><td>56回</td><td>676人</td></tr><tr><td>料理実習室</td><td>20回</td><td>285人</td></tr><tr><td>和室1</td><td>72回</td><td>610人</td></tr><tr><td>和室2</td><td>72回</td><td>610人</td></tr><tr><td>多目的ホール</td><td>110回</td><td>1,674人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>330回</td><td>3,855人</td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th colspan="2">図書室</th></tr></thead><tbody><tr><td>開室日数</td><td>244日</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>50人</td></tr><tr><td>貸出冊数</td><td>446冊</td></tr></tbody></table>	区分	利用回数	利用者数	会議室	56回	676人	料理実習室	20回	285人	和室1	72回	610人	和室2	72回	610人	多目的ホール	110回	1,674人	合 計	330回	3,855人	図書室		開室日数	244日	利用者数	50人	貸出冊数	446冊	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>1階和室</td><td>140回</td><td>4,769人</td></tr><tr><td>料理実習室</td><td>155回</td><td>3,466人</td></tr><tr><td>講義室</td><td>131回</td><td>3,099人</td></tr><tr><td>2階和室</td><td>28回</td><td>713人</td></tr><tr><td>大ホール</td><td>117回</td><td>1,283人</td></tr><tr><td>全館</td><td>29回</td><td>1,300人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>600回</td><td>14,630人</td></tr></tbody></table>	区分	利用回数	利用者数	1階和室	140回	4,769人	料理実習室	155回	3,466人	講義室	131回	3,099人	2階和室	28回	713人	大ホール	117回	1,283人	全館	29回	1,300人	合 計	600回	14,630人	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>○施設維持管理費</td><td>1,171千円</td><td></td></tr><tr><td>　・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）</td><td>626千円</td><td></td></tr><tr><td>　・役務費（通信運搬費、火災保険料）</td><td>65千円</td><td></td></tr><tr><td>　・委託料（施設管理委託料）</td><td>480千円</td><td></td></tr><tr><td>○諸収入</td><td>304千円</td><td></td></tr><tr><td>○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。</td><td></td><td></td></tr><tr><td>○公共施設見直し計画に基づき検討している施設の管理方法見直しについては、引き続き地元の意向を聞きながら早急に検討を進めていく必要がある。</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	区分	利用回数	利用者数	○施設維持管理費	1,171千円		・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）	626千円		・役務費（通信運搬費、火災保険料）	65千円		・委託料（施設管理委託料）	480千円		○諸収入	304千円		○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。			○公共施設見直し計画に基づき検討している施設の管理方法見直しについては、引き続き地元の意向を聞きながら早急に検討を進めていく必要がある。			所管課 教育委員会事務局／生涯学習課
区分	利用回数	利用者数																																																																																
会議室	56回	676人																																																																																
料理実習室	20回	285人																																																																																
和室1	72回	610人																																																																																
和室2	72回	610人																																																																																
多目的ホール	110回	1,674人																																																																																
合 計	330回	3,855人																																																																																
図書室																																																																																		
開室日数	244日																																																																																	
利用者数	50人																																																																																	
貸出冊数	446冊																																																																																	
区分	利用回数	利用者数																																																																																
1階和室	140回	4,769人																																																																																
料理実習室	155回	3,466人																																																																																
講義室	131回	3,099人																																																																																
2階和室	28回	713人																																																																																
大ホール	117回	1,283人																																																																																
全館	29回	1,300人																																																																																
合 計	600回	14,630人																																																																																
区分	利用回数	利用者数																																																																																
○施設維持管理費	1,171千円																																																																																	
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）	626千円																																																																																	
・役務費（通信運搬費、火災保険料）	65千円																																																																																	
・委託料（施設管理委託料）	480千円																																																																																	
○諸収入	304千円																																																																																	
○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。																																																																																		
○公共施設見直し計画に基づき検討している施設の管理方法見直しについては、引き続き地元の意向を聞きながら早急に検討を進めていく必要がある。																																																																																		

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業																																										
細事業名	01 網野教育会館管理運営事業			決算書	P.152																																									
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																												
決算額①	最終予算額②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考) 当初予算額																																										
1,218千円	1,256千円	38千円	96.9 %	1,256千円																																										
目的	人権学習や地域の生涯学習・コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに、利用の促進を図る。																																													
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持・管理を行った。 ＜利用実績＞ <ul style="list-style-type: none">・会議室等	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>1階和室</td><td>140回</td><td>4,769人</td></tr><tr><td>料理実習室</td><td>155回</td><td>3,466人</td></tr><tr><td>講義室</td><td>131回</td><td>3,099人</td></tr><tr><td>2階和室</td><td>28回</td><td>713人</td></tr><tr><td>大ホール</td><td>117回</td><td>1,283人</td></tr><tr><td>全館</td><td>29回</td><td>1,300人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>600回</td><td>14,630人</td></tr></tbody></table>	区分	利用回数	利用者数	1階和室	140回	4,769人	料理実習室	155回	3,466人	講義室	131回	3,099人	2階和室	28回	713人	大ホール	117回	1,283人	全館	29回	1,300人	合 計	600回	14,630人	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>○施設維持管理費</td><td>1,218千円</td><td></td></tr><tr><td>　・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）</td><td>529千円</td><td></td></tr><tr><td>　・役務費（通信運搬費、火災保険料）</td><td>49千円</td><td></td></tr><tr><td>　・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等）</td><td>626千円</td><td></td></tr><tr><td>　・使用料及び賃借料（テレビ受信料）</td><td>14千円</td><td></td></tr></tbody></table>	区分	利用回数	利用者数	○施設維持管理費	1,218千円		・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）	529千円		・役務費（通信運搬費、火災保険料）	49千円		・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等）	626千円		・使用料及び賃借料（テレビ受信料）	14千円		所管課 教育委員会事務局／生涯学習課
区分	利用回数	利用者数																																												
1階和室	140回	4,769人																																												
料理実習室	155回	3,466人																																												
講義室	131回	3,099人																																												
2階和室	28回	713人																																												
大ホール	117回	1,283人																																												
全館	29回	1,300人																																												
合 計	600回	14,630人																																												
区分	利用回数	利用者数																																												
○施設維持管理費	1,218千円																																													
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）	529千円																																													
・役務費（通信運搬費、火災保険料）	49千円																																													
・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等）	626千円																																													
・使用料及び賃借料（テレビ受信料）	14千円																																													

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	01文化財保護審議会委員設置事業	
細事業名	01 文化財保護審議会委員設置事業		決算書	P.152	
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額	
219千円	346千円	127千円	63.2 %	346千円	
目的	文化財の指定解除等の諮問機関である文化財保護審議会で、文化財の保全及び活用について調査・審議を行うことで、市の文化財の保全や活用に資する。				
主要な事務・事業の概要	<p>○文化財保護審議会の開催経費 107千円 市文化財の指定・管理等に関する事項や文化財関係事業、文化財保護普及啓発等を検討するため審議会を開催した。また、文化財2件の指定について審議を行い、答申を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 半日×4回 (4千円×23人) 92千円 ・費用弁償 15千円 <p>○両丹文化財保護連絡協議会の開催経費 93千円 平成29年度は京丹後市が当番であり、平成29年11月24日に京丹後市丹後庁舎で開催した。6つの市町の文化財保護審議会委員や関係者を含め35人が参加し、資料館施設の管理・活用と今後の資料管理をテーマに研修・交流を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (7千円×7人) 49千円 ・費用弁償 4千円 ・講師 (1人) 謝金、昼食代等 40千円 <p>○文化財保護審議会委員視察研修費 19千円 京丹後市の文化財行政に活かすため、綾部市のグンゼ記念館、資料館の視察、国宝光明寺仁王門修理プロジェクトの聞き取りと現場見学を行った。</p> <p>平成29年11月1日 (綾部市) <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 (7人) 16千円 ・その他経費 (有料道路通行料、職員旅費) 3千円 </p>				
主な財源					
成果・課題	○両丹文化財保護連絡協議会を開催し、各市町間において意見交流を行うことにより研鑽を積むことができた。 ○委員視察研修では、国宝建造物の修理現場の見学と、修理資金集め等の取組について視察を行い、今後の文化財行政への活用を検討することができた。				
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	02文化財保護啓発事業	
細事業名	01 文化財保護啓発事業		決算書	P.152	
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額	
885千円	979千円	94千円	90.3 %	1,156千円	
目的	市内に数多く残されている文化財や調査成果などを市民などに公開することで郷土の歴史や文化財について学ぶことのできる機会を提供し、その認識を高める。				
主要な事務・事業の概要	市民及び来訪者のために「京丹後市史」や文化財の調査成果を周知する講座（文化財セミナー・京丹後史博士育成講座）、丹後古代の里資料館を用いた企画展示等を開催した。また、丹後・東海地方の文化交流調査事業は、調査事業の成果をまとめた報告書を作成した。				
	<p>○文化財セミナー 講師 (2人) 謝金・費用弁償 参加者 第1回 (6月17日) 60人、第2回 (11月24日) 35人 119千円</p> <p>○丹後古代の里資料館企画展示 ポスター・図録作成、事務経費等 244千円 「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」日本遺産認定企画展示 「丹後ちりめんと峯山藩」(5月13日～7月9日) 781人 京都府暫定登録文化財登録記念特別公開 「平八幡神社の絵巻」(8月24日～9月20日) 236人 平成29年度特別展示 「大宮売神社～古代祭祀とその後の展開～」(9月23日～2月18日) 924人 「震災から立ち上がったまち」(2月24日～4月15日) 654人</p> <p>○丹後・東海地方の文化交流調査事業 522千円 調査事業原稿作成謝金 (調査者4人) 100千円 『丹後・東海地方のことばと文化』第2集 印刷製本費 (1,000部) 422千円</p>				
主な財源	諸収入 京丹後史博士育成講座資料代 11千円				
成果・課題	○文化財セミナーでは、「京丹後市史」の内容を市民により深く理解いただく機会を提供できた。また、市ケーブルテレビの特集番組の放映により市民に広く情報提供することができた。 ○丹後・東海地方の文化交流調査事業は、これまでの調査成果をまとめた報告書を作成し、事業を完了できた。				
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業
細事業名	01 市指定文化財等補助金		決算書	P.152
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額
2,500千円	2,500千円	0千円	100.0 %	2,500千円
目的	文化財の修理などの保全事業に対して補助金を交付することにより、貴重な文化財を守り次世代に引き継ぐ。			
主要な事務・事業の概要	<p>○京丹後市指定文化財等補助金 26件 2,500千円 (内訳) • 国、府指定・登録文化財補助金該当分 4件 298千円 • 京都府社寺等文化資料保全補助金該当分 22件 2,202千円 (京丹後市指定文化財及び未指定文化財のうち補助要件を満たすもの)</p> <p>事業対象は神社・寺院建物の修理、覆屋の修理、危険木の伐採、郷土芸能道具の修理・新調、絵画の修理などで、事業費の総額は、35,328千円であった。</p> <p>※参考 平成28年度事業実績 補助件数 20件 補助金額 2,500千円 事業総額 53,554千円</p>			
主な財源				
成果・課題	市内に数多く残る文化財の保全のために、修理等への補助金を交付することにより、文化財所有者等の負担軽減と貴重な文化財の保全を図ることができた。			
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業
細事業名	02 史跡等維持管理事業		決算書	P.152
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額
1,409千円	1,421千円	12千円	99.1 %	1,108千円
目的	指定文化財やそれに関連する施設の草刈りや補修等の維持管理を行うことにより、文化財の適切な管理と活用を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>○コウノトリモニタリング事業報償費 116千円 天然記念物のコウノトリが市内で巣巣・産卵したため、監視員を置き観察・記録するとともに巣周辺の立ち入り制限などの保護活動を行った。 (延べ16.5日、16.5人)</p> <p>○史跡等草刈委託・文化財施設環境美化委託料 903千円 史跡等用地の草刈、清掃により文化財見学の利用供与や、維持管理を行った。 神明山古墳、函石浜遺跡、赤坂今井墳墓、産土山古墳、湯舟坂2号墳、竹野神社など15件</p> <p>○指定文化財関連施設管理経費 50千円 郷村断層、丹後震災記念館等の指定文化財施設の維持経費 25千円 火災保険料(旧口大野村役場、郷村断層施設、浜詰遺跡施設) 25千円</p> <p>○京丹後市指定文化財看板等設置事業(土地借上、修繕費) 124千円 国・府指定文化財の看板2基(函石浜遺跡、湯舟坂2号墳)の修繕を行った。 また從前から設置している看板(比沼麻奈為神社案内、月の輪田・清水戸案内、鳴き砂案内)の土地借上料を支出した。</p> <p>○京丹後市指定文化財施設修繕事業(修繕費) 216千円 市指定文化財である峰山陣屋跡エノキの災害による倒木が原因で傷んだ峰山1区会館前のフェンスの修繕を行った。</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○史跡や周辺施設等の環境整備を行うことにより、文化財の保全が図られ、文化財見学等の利用促進につながった。</p> <p>○指定文化財の案内看板等に未整備のものがあるため、整備を行い、来訪者の利便性向上と文化財の保護啓発を図る必要がある。</p>			
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	05遺跡整備事業																																														
細事業名	01 遺跡整備事業			決算書	P.152																																													
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進																																																
決算額	①	最終予算額	②	不 用 額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額																																													
	11,371千円	11,567千円		196千円	98.3 % 11,567千円																																													
目的	丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用する。																																																	
主要な事務・事業の概要	<p>国史跡網野銚子山古墳について、平成23年に策定した「網野銚子山古墳整備基本計画」に基づき史跡の保存を図るべく、史跡整備検討委員会を3回開催した。検討委員会の指導を受け、実施設計に必要な基礎資料を得るために発掘調査を実施し、「網野銚子山古墳環境整備基本設計」を策定した。</p> <p>網野銚子山古墳の環境整備として、墳丘に自生する樹木の一部の整理伐採工事及び周溝部分の廃小屋解体撤去工事を実施した。</p> <p>○網野銚子山古墳整備事業費</p> <table> <tbody> <tr> <td>・報酬</td> <td>史跡整備検討委員会委員報酬 (半日×3回、4,000円×28人)</td> <td>11,371千円 112千円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>発掘調査補助員に関する労災保険料</td> <td>4千円</td> </tr> <tr> <td>・賃金</td> <td>発掘調査補助員賃金</td> <td>1,263千円</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>整備に関する専門委員及び関係者協議旅費</td> <td>171千円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>調査関連の消耗品、発電機ガソリン代ほか</td> <td>197千円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>発掘調査測量機材修繕料</td> <td>65千円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>簡易トイレし尿汲取料</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>草刈委託料</td> <td>719千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発掘調査作業員・整理員人材派遣委託料</td> <td>1,822千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発掘調査写真撮影・遺構図化等委託料</td> <td>1,059千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>環境整備基本設計、伐採工事監理委託料</td> <td>3,254千円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>関係者協議に関する有料道路通行料</td> <td>9千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発掘調査に係る重機、簡易トイレ等借上料</td> <td>458千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>墳丘樹木伐採工事、作業道養生工事</td> <td>1,296千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>周濠部分小屋解体撤去工事</td> <td>940千円</td> </tr> </tbody> </table>	・報酬	史跡整備検討委員会委員報酬 (半日×3回、4,000円×28人)	11,371千円 112千円	・共済費	発掘調査補助員に関する労災保険料	4千円	・賃金	発掘調査補助員賃金	1,263千円	・旅費	整備に関する専門委員及び関係者協議旅費	171千円	・需用費	調査関連の消耗品、発電機ガソリン代ほか	197千円	・役務費	発掘調査測量機材修繕料	65千円	・委託料	簡易トイレし尿汲取料	2千円		草刈委託料	719千円		発掘調査作業員・整理員人材派遣委託料	1,822千円		発掘調査写真撮影・遺構図化等委託料	1,059千円		環境整備基本設計、伐採工事監理委託料	3,254千円	・使用料及び賃借料	関係者協議に関する有料道路通行料	9千円		発掘調査に係る重機、簡易トイレ等借上料	458千円		墳丘樹木伐採工事、作業道養生工事	1,296千円	・工事請負費	周濠部分小屋解体撤去工事	940千円				
・報酬	史跡整備検討委員会委員報酬 (半日×3回、4,000円×28人)	11,371千円 112千円																																																
・共済費	発掘調査補助員に関する労災保険料	4千円																																																
・賃金	発掘調査補助員賃金	1,263千円																																																
・旅費	整備に関する専門委員及び関係者協議旅費	171千円																																																
・需用費	調査関連の消耗品、発電機ガソリン代ほか	197千円																																																
・役務費	発掘調査測量機材修繕料	65千円																																																
・委託料	簡易トイレし尿汲取料	2千円																																																
	草刈委託料	719千円																																																
	発掘調査作業員・整理員人材派遣委託料	1,822千円																																																
	発掘調査写真撮影・遺構図化等委託料	1,059千円																																																
	環境整備基本設計、伐採工事監理委託料	3,254千円																																																
・使用料及び賃借料	関係者協議に関する有料道路通行料	9千円																																																
	発掘調査に係る重機、簡易トイレ等借上料	458千円																																																
	墳丘樹木伐採工事、作業道養生工事	1,296千円																																																
・工事請負費	周濠部分小屋解体撤去工事	940千円																																																
主な財源	国補 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (1/2)		5,140千円																																															
成果・課題	<p>○前方部の墳丘段築テラスの調査により、後世の削平の進む前方部のデータを得て、墳丘長などの正確な復元が可能となった。</p> <p>○史跡整備検討委員会の指導を受け、史跡整備に必要な基本設計ができた。</p> <p>○本格的な整備工事は次年度以降に実施する予定であるが、樹木伐採工事の一部を先行して実施することにより、生態系の維持を図りつつ視覚的に古墳を認識することができるようになった。</p>																																																	
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課																																																	

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	06遺跡発掘調査等事業								
細事業名	01 遺跡発掘調査等事業			決算書	P.152							
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進										
決算額	①	最終予算額	②	不 用 額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額							
	3,501千円	7,766千円		4,265千円	45.0 % 3,273千円							
目的	発掘調査等により、市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るとともに、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り、文化財の保護・活用につなげる。											
主要な事務・事業の概要	<p>網野銚子山古墳整備に先立って発掘調査を実施するとともに、墳丘部分の地中探査を大学に依頼し実施した。また、府営ほ場整備事業計画に伴う女布遺跡の試掘調査を実施し、調査報告書を刊行した。</p> <p>○網野銚子山古墳発掘調査 2,278千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査期間 平成29年6月4日～8月10日 ・調査成果 古墳の前方部の墳丘裾の位置を推測できる遺構を検出。 調査補助員賃金、共済費 1,115千円 作業員派遣委託料 679千円 需用費等 ブルーシート、写真現像経費等 240千円 使用料及び賃借料 重機借上、トイレ借上等 244千円 <p>○網野銚子山古墳地中探査調査(天理大学考古学研究室に委託) 723千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査期間 平成29年9月11日～9月14日 ・調査成果 後円部墳頂部において、埋葬施設の位置を推測するデータを得た。 報償費 原稿作成謝金(5人) 120千円 費用弁償 調査参加者(15人) 603千円 <p>○女布遺跡発掘調査(試掘調査) 500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査期間 平成29年10月16日～10月26日 ・調査成果 16か所のグリッド調査を行い、湿地状堆積と護岸状遺構を検出。 委託料 作業員派遣委託料 117千円 発掘調査補助員賃金 13千円 需用費 報告書印刷経費等 87千円 使用料及び賃借料 重機借上、トイレ借上等 283千円 <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>緑越明許費を除いた最終予算額</td> <td>3,572千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>98.0%</td> </tr> </table> <p>■平成30年度への繰越事業 4,194千円</p> <p>途中ヶ丘遺跡発掘調査事業 平成30年6月完成</p>	参考	緑越明許費を除いた最終予算額	3,572千円		実質的な予算執行率	98.0%					
参考	緑越明許費を除いた最終予算額	3,572千円										
	実質的な予算執行率	98.0%										
主な財源	国補 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (1/2)		1,500千円									
	府補 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金 (1/4)		750千円									
成果・課題	<p>○網野銚子山古墳の発掘調査では、墳丘の調査により損傷の激しい前方部の復元を行うための良好な資料を得た。併せて実施した地中探査では、後円部の埋葬施設の位置を推測することができ、初めて埋葬施設の保護を図るために検討材料を得た。</p> <p>○女布遺跡発掘調査では、平成30年度以降のほ場整備事業との調整を行う基礎資料を得ることができた。</p>											
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課											

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	50文化財保護一般経費	
細事業名	01 文化財保護一般経費			決算書	P.152
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
345千円	535千円	190千円	64.4%	535千円	
目的	文化財保管施設の維持管理及び各種文化財保護関係団体の活動を推進し、文化財の保護と活用を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○文化財関係加盟団体経費 70千円 京丹後市が加盟する文化財関係団体負担金等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国史跡整備市町村協議会 40千円 ・全史協近畿地区協議会 10千円 ・全国鳴き砂ネットワーク 20千円 <p>○文化財収蔵施設維持管理費 177千円 資料館以外で所管している文化財収蔵施設に係る維持管理費 (成路分校、十楽倉庫、旧三重保育所、丹後震災記念館)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費（水道閑栓手数料含） 59千円 ・電話料・火災保険料 81千円 ・機械警備委託料・草刈委託料 37千円 <p>○一般事務経費 98千円 消耗品費 23千円 旅費（史跡整備市町村協議会会議出席等） 75千円</p>				
主な財源					
成果・課題	文化財保護事務及び所管施設の維持管理を適切に実施し、文化財の保護と活用を図ることができた。				
所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01スポーツ推進委員活動事業	
細事業名	01 スポーツ推進委員活動事業			決算書	P.152
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
3,160千円	3,279千円	119千円	96.3%	3,858千円	
目的	市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>スポーツ推進委員50人を委嘱し、地域のスポーツ振興のためニュースポーツ教室等を開催した。また、実技指導、その他スポーツに関する指導助言を行うため、各種研究大会へ参加し、資質向上に努めた。</p> <p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルディック・ウォーキング体験会の開催（年間51回、806人参加） ・ニュースポーツ教室の開催（ピーチボールバレー、ファミリーバドミントン他） ・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導（ノルディック・ウォーキング、ニュースポーツ、体力テスト他） ・スポーツ大会への協力（丹後100kmウルトラマラソン、丹後大学駅伝他） <p>○スポーツ推進委員報酬（市職員2人を除く48人分） 2,379千円</p> <p>○旅費 533千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員活動費用弁償 503千円 ・職員旅費 30千円 <p>○需用費（消耗品費、燃料費） 23千円</p> <p>○役務費（スポーツ安全保険料） 88千円</p> <p>○委託料（バス運転委託料） 43千円</p> <p>○使用料及び賃借料 13千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 8千円 ・駐車場使用料 5千円 <p>○負担金、補助及び交付金 81千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 44千円 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 17千円 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金 20千円 				
主な財源					
成果・課題	<p>○「ノルディック・ウォーキング」を重点推進種目として普及に努め、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。</p> <p>○さらに普及していくために、スポーツへの参加機会の提供だけではなく、地域や学校行事にスポーツ指導をする場を設けてもらえるよう地区公民館等へ働きかけていくことが必要である。</p>				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業	
細事業名	01 社会体育団体育成事業			決算書	P.152
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額	
20,075千円	20,075千円	0千円	100.0 %	20,075千円	
目的	スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、青少年の健全育成と体力の向上を図る。				
主要な事務・事業の概要	本市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市スポーツ少年団及びスポーツクラブに対して、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。 ○京丹後市体育協会補助金 ・体育事業の開催、支援 スポーツ指導者研修会の開催（6/29、12/6） 府民総合体育大会 各競技への支援（年間） 丹後大学駅伝への支援（11/18）など ・年3回の広報誌発行 ・各町支部での各種スポーツ大会等の開催 峰山町（みねやま駅伝大会 11/4 ほか） 大宮町（大宮町一周駅伝競走大会 11/19 ほか） 網野町（網野町ソフトバレーボール大会 3/4 ほか） 丹後町（町内盆野球大会 8/13～8/14 ほか） 弥栄町（弥栄招待サッカー大会 7/2 ほか） 久美浜町（町内バスケットボール大会 2/11 ほか） ○京丹後市スポーツ少年団活動補助金 ・加入団体：70団体、指導者数：291人、生徒数：1,183人 ○子どもスポーツ障害対策予防事業補助金 ・補助団体：京丹後市スポーツ少年団 ・事業内容：スポーツ障害予防事業（肘肩検診事業 504人受診） ○総合型地域スポーツクラブ活動補助金 ・補助団体：三遊スポーツクラブ ・事業内容：各種スポーツ教室及び大会の実施、異世代間の交流イベントの実施	15,727千円 3,948千円 300千円 100千円 3,000千円		京丹後市スポーツ推進審議会を開催し、「第2次京丹後市スポーツ推進計画」策定に係る答申を行うとともに、スポーツ推進に関する各種施策について、進捗状況を確認、管理した。 ○スポーツ推進審議会委員報酬 （委員12人、4回開催） ・第1回（8月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第2回（11月24日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第3回（1月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第4回（3月13日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ※答申（3月19日） ○旅費（費用弁償、普通旅費） ○需用費（消耗品費） ○使用料及び賃借料（有料道路通行料）	144千円 34千円 98千円 11千円
主な財源	繰入金　　ふるさと応援基金繰入金	3,000千円			
成果・課題	○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通じて、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。 ○青少年のスポーツ活動への参加促進を引き続き支援するとともに、指導者の育成・確保を図る必要がある。 ○京丹後市体育協会の更なる組織強化を図り、体育振興全般に関連する事業の拡大、効率化を目指す必要がある。		○京丹後市スポーツ推進審議会から市民や関係団体の声を反映した答申を受け、「第2次京丹後市スポーツ推進計画」を策定した。 ○「第2次京丹後市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ環境の整備等に向けた取組を一層進める必要がある。		
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）		所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）	

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費	
細事業名	01 保健体育総務一般経費			決算書	P.152
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額	
287千円	573千円	286千円	50.0 %	573千円	
目的	社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を運営し、市民の声を反映したスポーツ活動の推進を図る。				
主要な事務・事業の概要	○京丹後市スポーツ推進審議会を開催し、「第2次京丹後市スポーツ推進計画」策定に係る答申を行うとともに、スポーツ推進に関する各種施策について、進捗状況を確認、管理した。 ○スポーツ推進審議会委員報酬 （委員12人、4回開催） ・第1回（8月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第2回（11月24日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第3回（1月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第4回（3月13日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ※答申（3月19日） ○旅費（費用弁償、普通旅費） ○需用費（消耗品費） ○使用料及び賃借料（有料道路通行料）	144千円 34千円 98千円 11千円			
主な財源					
成果・課題	○京丹後市スポーツ推進審議会から市民や関係団体の声を反映した答申を受け、「第2次京丹後市スポーツ推進計画」を策定した。 ○「第2次京丹後市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ環境の整備等に向けた取組を一層進める必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）				

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01地域スポーツ推進事業	
細事業名	01 地域スポーツ推進事業			決算書	P.152
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額	(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
9,330千円	9,376千円	46千円	99.5 %		9,855千円
目的	気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなど、スポーツを通した市民交流の機会を提供することで、全ての市民の健康増進や活力ある生活を目指す。				
主要な事務・事業の概要	<p>市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ大会等審判員謝金 はしうど杯卓球選手権大会（12月10日）100人参加 50千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 北近畿中学生ソフトテニス大会（6月4日）176人参加 18千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 弥栄町文化祭駅伝大会、はしうど杯卓球選手権大会 32千円 ○旅費（職員旅費） 5千円 ○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費） 317千円 ○委託料 2,683千円 <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料（11月3日）215人参加 17千円 ・府民総合体育大会バス運転委託料（2月11日） 17千円 ・市長杯中学生野球大会開催委託料（6月4・11日）市内6校参加 101千円 ・久美浜湾一周駅伝競争大会運営委託料（11月23日）540人参加 1,442千円 ・カヌースプリント春季・秋季大会、カヌー交流大会運営委託料（5月13日、6月3日、10月28日）166人参加 1,106千円 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 4千円 ○負担金、補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・関西学生対校駅伝競走大会後援会負担金（11月18日）22校出場 6,271千円 ・府民総合体育大会（9月～2月）16競技参加 900千円 ・市民総合体育大会（9月3日）23種目 2,000人参加 1,021千円 ・あみのハ丁浜ロードレース大会（10月15日）670人参加 3,300千円 ・あみのハ丁浜ロードレース大会（10月15日）670人参加 1,050千円 				
主な財源					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通した住民間・地域間の交流機会の拡充、地域力の活性化に寄与した。 ○今後、健常者と障害者の交流を含めた、障害者が参加できるスポーツ事業の推進に努める必要がある。 				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）				

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業																							
細事業名	01 体育施設管理運営事業			決算書	P.154																						
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																									
決算額	① 最終予算額	② 不用額	(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																						
	56,003千円	67,042千円	11,039千円	83.5 %	57,405千円																						
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。																										
主要な事務・事業の概要	<p>スポーツ振興を図るために社会体育施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 29,336千円 ○役務費（通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等） 968千円 ○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等） 15,878千円 ○使用料及び賃借料（土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料等） 594千円 ○工事請負費（大宮自然運動公園キューピック改修工事 他5件） 7,496千円 ○原材料費（グラウンド用土） 173千円 ○備品購入費（テニスネット 等） 298千円 ○補償補填及び賠償金（損害賠償金支払い） 1,260千円 <p>＜利用実績＞</p> <table border="1"> <tbody> <tr><td>紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）</td><td>32件</td></tr> <tr><td>大宮自然運動公園（グラウンド・テニスコート）</td><td>440件</td></tr> <tr><td>大宮社会体育館</td><td>943件</td></tr> <tr><td>網野グラウンド（グラウンド・屋内ゲートボール場）</td><td>500件</td></tr> <tr><td>網野体育センター（体育室・武道館・テニスコート）</td><td>1,547件</td></tr> <tr><td>丹後社会体育館</td><td>470件</td></tr> <tr><td>豊栄山村広場（グラウンド・屋外ゲートボール場）</td><td>247件</td></tr> <tr><td>弥栄総合運動公園 (体育館・グラウンド・屋根付きゲートボール場など)</td><td>1,769件</td></tr> <tr><td>久美浜中央運動公園 (グラウンド・テニスコート・屋根付きゲートボール場など)</td><td>1,009件</td></tr> <tr><td>その他、体育施設（29施設）</td><td>2,507件</td></tr> <tr><td>合計</td><td>9,464件</td></tr> </tbody> </table>					紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	32件	大宮自然運動公園（グラウンド・テニスコート）	440件	大宮社会体育館	943件	網野グラウンド（グラウンド・屋内ゲートボール場）	500件	網野体育センター（体育室・武道館・テニスコート）	1,547件	丹後社会体育館	470件	豊栄山村広場（グラウンド・屋外ゲートボール場）	247件	弥栄総合運動公園 (体育館・グラウンド・屋根付きゲートボール場など)	1,769件	久美浜中央運動公園 (グラウンド・テニスコート・屋根付きゲートボール場など)	1,009件	その他、体育施設（29施設）	2,507件	合計	9,464件
紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	32件																										
大宮自然運動公園（グラウンド・テニスコート）	440件																										
大宮社会体育館	943件																										
網野グラウンド（グラウンド・屋内ゲートボール場）	500件																										
網野体育センター（体育室・武道館・テニスコート）	1,547件																										
丹後社会体育館	470件																										
豊栄山村広場（グラウンド・屋外ゲートボール場）	247件																										
弥栄総合運動公園 (体育館・グラウンド・屋根付きゲートボール場など)	1,769件																										
久美浜中央運動公園 (グラウンド・テニスコート・屋根付きゲートボール場など)	1,009件																										
その他、体育施設（29施設）	2,507件																										
合計	9,464件																										
主な財源	使用料	紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料、公有財産使用料 他																									
	諸収入	自動販売機売上料																									
	諸収入	旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金																									
	諸収入	総合賠償補償保険金																									
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の適切な維持管理を行うことで、市民スポーツ活動の普及・発展に寄与した。 ○今後もスポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るために、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直し等について検討していく必要がある。 ○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。 																										
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）																										

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業				
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業			決算書	P.154			
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実						
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額				
1,717千円	1,828千円	111千円	93.9%	1,995千円				
目的	地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。							
主要な事務・事業の概要	地域のスポーツ振興を図るために学校体育施設の維持管理を行った。							
	○需用費	1,512千円						
	・消耗品費 (体育館ワックス、水銀灯・レフランプ等)	558千円						
	・修繕料	914千円						
	網野南小学校グラウンド照明修理							
	弥栄小学校体育館ランプ取替							
	間人小学校照明器具修繕等							
	・印刷製本費 学校体育施設使用申請書	40千円						
	○原材料費 洗い砂	43千円						
	○備品購入費 AED収納ボックス (市内5中学校)	162千円						
	<利用実績>							
		峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計
小学校	体育館	施設数	5	2	6	3	2	21
		利用件数	2,311	706	1,728	339	408	6,154
	グラウンド	施設数	5	2	4	3	2	19
		利用件数	874	251	471	222	305	2,278
中学校	体育館	施設数	2	2	2	2	1	11
		利用件数	537	414	253	347	209	1,955
	グラウンド	施設数	1	1	1	1	1	6
		利用件数	22	242	84	77	233	135
		合計	57	施設、	11,180	件利用		
主な財源	使用料 小学校施設使用料						1,191千円	
	使用料 中学校施設使用料						698千円	
成果・課題	○社会体育用施設として開放されている学校施設について、計画的な維持管理に努め、地域住民に活動の場を提供することにより、地域スポーツの振興と競技力の向上を図った。 ○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として運営に努めていく必要がある。							
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）							

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター管理運営事業			
細事業名	01 網野給食センター管理運営事業				決算書	P.154	
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実					
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額			
33,747千円	34,060千円	313千円	99.0%	40,149千円			
目的	心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校（網野北・網野南・島津・橋）、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。						
主要な事務・事業の概要	○臨時職員 給食調理員（10人）、事務補助員（1人） ・共済費（社会保険料、労災保険料） ・賃金 ○給食調理及び配送関連経費等 ・需用費 消耗品費 廉房用消耗品ほか 燃料費 ガス代、ボイラ用灯油代、配送車燃料代 光熱水費 電気代、水道料 ・役務費 通信運搬費 電話代 検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 ・委託料 配送車運転委託料（3台のうち1台） ○施設及び機器類関連経費等 ・需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 施設設備修繕料 水道管、蒸気配管、ボイラ設備ほか ・役務費 地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか ・委託料 净化槽維持管理委託料、電気設備保守点検業務委託料 給食施設消毒委託料、消防用設備保守点検委託料 ・備品購入費 給食配送車1台 給食用備品（角仕切皿、食缶、ザル、カゴ） 給食配送用コンテナ3台 ・その他 自動車重量税、テレビ受信料、旅費						11,317千円 852千円 10,465千円 10,687千円 1,684千円 3,110千円 4,995千円 81千円 139千円 678千円 11,743千円 367千円 2,478千円 524千円 1,467千円 108千円 4,158千円 1,435千円 1,063千円 143千円
主な財源	市債	学校給食配送車整備事業債（過疎対策債）					4,100千円
成果・課題	○網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。						
所管課	教育委員会事務局／学校教育課						

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細事業名	01 小学校給食管理運営事業		決算書	P.154
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
138,863千円	139,178千円	315千円	99.7%	139,405千円
目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主要な事務・事業の概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 7人（大宮第一小） <ul style="list-style-type: none"> ・共済費（社会保険料・労災保険料） 6,265千円 ・賃金 379千円 5,886千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費・修繕料 13,707千円 ・燃料費 1,980千円 11,727千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料（給食調理備品移設手数料・包丁研磨手数料） 245千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理業務委託料（14校） 112,962千円 <ul style="list-style-type: none"> 峰山小・いさなご小・新山小・丹波小・長岡小 大宮南小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・弥栄小 久美浜小・高龍小・かぶと山小 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理機器等 5,649千円 <ul style="list-style-type: none"> 食器洗浄機（新山小） 業務用冷凍庫（いさなご小・かぶと山小） 業務用冷蔵庫（高龍小・大宮南小）ほか ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・全国学校栄養士協議会負担金 35千円 ・京都市学校給食研究会負担金 18千円 ・京都市学校栄養士協議会負担金 10千円 ・京都市学校栄養士協議会負担金 7千円 			
主な財源	<p>諸収入 小学校給食調理機器類貸付料 4,392千円</p> <p>市債 小学校施設整備事業債（過疎対策債） 2,400千円</p>			
成果・課題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>			
所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書 P.154
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
41,012千円	41,534千円	522千円	98.7%	43,980千円
目的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主要な事務・事業の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 12人（峰山中5人、大宮中4人、久美浜中3人） 12,287千円 <ul style="list-style-type: none"> ・共済費（社会保険料・労災保険料） 1,475千円 ・賃金 10,812千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費・修繕料 7,427千円 ・燃料費 1,611千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料（備品移設手数料・包丁研磨手数料） 36千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理業務委託料（2校） 丹後中・弥栄中 20,125千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理機器等 <ul style="list-style-type: none"> ガス回転釜（大宮中） 業務用冷蔵庫（弥栄中） 保存食用冷凍庫（弥栄中） 食缶・まな板等（峰山中、丹後中、久美浜中） ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・全国学校栄養士協議会負担金 37千円 ・京都市学校給食研究会負担金 24千円 ・京都市学校栄養士協議会負担金 3千円 ・京都市学校栄養士協議会負担金 10千円 			
主な財源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料 1,092千円			
成果・課題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>			
所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費	
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書	P.154
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
1,162千円	1,220千円	58千円	95.2%	1,800千円	
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○衛生管理の徹底 1,066千円 学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（消毒液、使い捨て手袋、ペーパータオルほか） 802千円 給食調理員等検便検査手数料 260千円 給食用食材検査手数料 4千円 <p>○献立研究会運営 81千円 衛生管理面・栄養面についての研究活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費 京都府学校給食衛生管理推進研修会参加 5人 京都府学校給食研究協議大会参加 3人 <p>○負担金 15千円 ・京都府栄養士会負担金</p>				
主な財源					
成果・課題	○学校給食全般における衛生管理の徹底及び給食献立の研究を進めることで、衛生管理と栄養面での充実につながった。 ○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。				
所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	01農地・農業用施設災害復旧費	01現年発生農地・農業用施設災害復旧事業																																															
細事業名	01 現年発生農地・農業用施設災害復旧事業			決算書	P.154																																														
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																																																	
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																															
149,613千円	462,585千円	312,972千円	32.3%	0千円																																															
目的	災害復旧事業を実施し、豪雨により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。																																																		
主要な事務・事業の概要	<p>豪雨により被災した農地及び農業用施設について、従前の機能を早期に復旧することにより、農業の再生産活動を進め農業経営の安定と農地の多面的機能を確保した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員手当等 8,439千円 ○需用費（消耗品費、燃料費） 524千円 ○委託費（測量設計業務） 87,889千円 ○工事請負費（三重水路応急本工事） 907千円 ○負担金、補助及び交付金 51,854千円 <p>・小規模災害復旧事業支援補助金 297か所 51,671千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>箇所数</th> <th>補助金(千円)</th> <th></th> <th>箇所数</th> <th>補助金(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>48</td> <td>9,741</td> <td>丹後町</td> <td>28</td> <td>5,702</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>46</td> <td>8,384</td> <td>弥栄町</td> <td>35</td> <td>3,633</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>35</td> <td>6,298</td> <td>久美浜町</td> <td>105</td> <td>17,913</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td>297</td> <td>51,671</td> </tr> </tbody> </table> <p>・有害鳥獣防除施設復旧緊急支援 5か所 183千円</p> <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>緑越明許費を除いた最終予算額</td> <td>149,744千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成30年度への繰越事業（平成31年3月完成予定） 312,841千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費（農地47件、農業用施設72件） 194,633千円 ・小規模災害復旧事業支援補助金（561か所） 117,253千円 ・有害鳥獣防除施設復旧緊急支援（3か所） 368千円 ・旅費、需用費、使用料及び賃借料 587千円 <p>主な財源</p> <table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td>農地・農業用施設災害復旧費分担金</td> <td>3千円</td> </tr> <tr> <td>府補</td> <td>農地・農業用施設災害復旧費補助金</td> <td>16,961千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>農地・農業用施設災害復旧事業債</td> <td>6,900千円</td> </tr> </table> <p>成果・課題</p> <p>豪雨により被災した農地や農業用施設の機能回復を図ることができ、農家の経営安定につながった。</p>		箇所数	補助金(千円)		箇所数	補助金(千円)	峰山町	48	9,741	丹後町	28	5,702	大宮町	46	8,384	弥栄町	35	3,633	網野町	35	6,298	久美浜町	105	17,913		合 計			297	51,671	参考	緑越明許費を除いた最終予算額	149,744千円		実質的な予算執行率	99.9%	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金	3千円	府補	農地・農業用施設災害復旧費補助金	16,961千円	市債	農地・農業用施設災害復旧事業債	6,900千円					
	箇所数	補助金(千円)		箇所数	補助金(千円)																																														
峰山町	48	9,741	丹後町	28	5,702																																														
大宮町	46	8,384	弥栄町	35	3,633																																														
網野町	35	6,298	久美浜町	105	17,913																																														
	合 計			297	51,671																																														
参考	緑越明許費を除いた最終予算額	149,744千円																																																	
	実質的な予算執行率	99.9%																																																	
分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金	3千円																																																	
府補	農地・農業用施設災害復旧費補助金	16,961千円																																																	
市債	農地・農業用施設災害復旧事業債	6,900千円																																																	
所管課	農林水産部／農林整備課																																																		

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	01農地・農業用施設災害復旧費	01現年発生農地・農業用施設災害復旧事業
細事業名	01 現年発生農地・農業用施設災害復旧事業（縁越）	決算書	P.154	
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
8,746千円	11,585千円	2,839千円	75.4 %	11,585千円

目的	災害復旧事業を実施し、豪雨により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。
----	--

主要な事務・事業の概要	豪雨により被災した農地及び農業用施設について、従前の機能を早期に復旧することにより、農業の再生産活動を進め農業経営の安定と農地の多面的機能を確保した。
○工事請負費	8,392千円
・郷水路災害復旧工事	3,618千円
・掛津農地・水路災害復旧工事	4,774千円
○負担金、補助及び交付金	354千円
・小規模災害復旧事業支援補助金（峰山町新治）	

主な財源	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金	82千円
	府補	農地・農業用施設災害復旧費補助金	7,979千円
	市債	農地・農業用施設災害復旧事業債	200千円

成果・課題	豪雨により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図ることができ、農家の経営安定につながった。
-------	--

所管課	農林水産部／農林整備課
-----	-------------

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	02林業用施設災害復旧費	01現年発生林業用施設災害復旧事業
細事業名	01 現年発生林業用施設災害復旧事業			決算書 P.156
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
29,364千円	160,952千円	131,588千円	18.2 %	0千円

目的	災害復旧事業を実施し、豪雨により被災した林業用施設の機能回復を図る。
----	------------------------------------

主要な事務・事業の概要	豪雨により被災した林業用施設の災害復旧事業を行い、従前の機能を早期に復旧することにより林業経営の安定を図った。																														
○職員手当等	2,229千円																														
○旅費	14千円																														
○林道修繕（4路線、22か所）	7,071千円																														
○測量設計委託料（5路線、10か所）	9,936千円																														
○有料道路通行料	4千円																														
○小規模災害復旧事業支援補助金 38か所	10,110千円																														
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>箇所数</td> <td>補助金(千円)</td> <td></td> <td>箇所数</td> <td>補助金(千円)</td> </tr> <tr> <td>峰山町</td> <td>2</td> <td>725</td> <td>丹後町</td> <td>5</td> <td>1,693</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>1</td> <td>394</td> <td>弥栄町</td> <td>1</td> <td>186</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>2</td> <td>450</td> <td>久美浜町</td> <td>27</td> <td>6,662</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合 計</td><td></td><td>38</td><td>10,110</td></tr> </table>		箇所数	補助金(千円)		箇所数	補助金(千円)	峰山町	2	725	丹後町	5	1,693	大宮町	1	394	弥栄町	1	186	網野町	2	450	久美浜町	27	6,662	合 計				38	10,110	
	箇所数	補助金(千円)		箇所数	補助金(千円)																										
峰山町	2	725	丹後町	5	1,693																										
大宮町	1	394	弥栄町	1	186																										
網野町	2	450	久美浜町	27	6,662																										
合 計				38	10,110																										

参考	縁越明許費を除いた最終予算額	29,371千円
	実質的な予算執行率	99.9%

■平成30年度への縁越事業（平成31年3月完成予定）	131,581千円
・林道修繕（4路線、12か所）	3,565千円
・工事請負費（5路線、10か所）	100,000千円
・小規模災害復旧事業支援補助金（70か所）	27,686千円
・職員手当等	330千円

主な財源	府補	林道施設災害復旧事業査定設計委託費補助金	2,927千円
	市債	林業用施設災害復旧事業債	1,500千円

成果・課題	豪雨により被災した林業用施設の復旧工事を実施することにより、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全が確保できた。
-------	---

所管課	農林水産部／農林整備課
-----	-------------

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	03水産業用施設災害復旧費	01現年発生水産業用施設災害復旧事業	
細事業名	01 現年発生水産業用施設災害復旧事業		決算書	P.156	
総合計画	計画項目	3 「海業」とつくり育てる漁業の振興			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
3,221千円	4,079千円	858千円	78.9 %	0千円	
目的	平成29年台風18号により被災（漂砂による泊地埋没）した施設の現状復旧により、安心・安全で効率的な漁業活動を確保する。				
主要な事務・事業の概要	浜詰漁港（塩江泊地）においては、船舶が接岸できず給油が困難となっており、また、三津漁港においては、船舶の係留に支障を来していることから、浚渫工事を実施した。 ○工事請負費 ・浜詰漁港（塩江泊地）泊地浚渫工事（その1） 浚渫工 140m ³ ・三津漁港泊地浚渫工事 浚渫工 85m ³	2,724千円	497千円		
主な財源	分担金 国負 市債	災害復旧費分担金（5%） 水産業施設災害復旧事業費国庫負担金（2/3） 漁業用施設災害復旧事業債	75千円 1,723千円 1,200千円		
成果・課題	漁業活動に必要となる漁港施設の復旧により、漁業者が安心・安全な漁業活動を営むことができた。				
所管課	農林水産部／海業水産課				

予算科目	11災害復旧費	02公共土木施設災害復旧費	01公共土木施設災害復旧費	01現年発生公共土木施設災害復旧事業	
細事業名	01 現年発生公共土木施設災害復旧事業		決算書	P.156	
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
354,147千円	1,326,955千円	972,808千円	26.6 %	0千円	
目的	平成29年に発生した台風・豪雨により被災した公共土木施設（道路・河川・橋梁）を早期に復旧することにより、施設の機能回復を図る。				
主要な事務・事業の概要	○公共土木施設災害復旧事業費 343,191千円 区分	補助災害復旧 箇所数 金額	単独災害復旧 箇所数 金額	合計 箇所数 金額	（金額単位：千円）
	修繕料 道路 河川 その他	一 一 一	258 74 20	68,142 26,615 7,468	258 68,142
	重機借上料 道路 河川	一 一	11 2	372 329	11 372
	工事設計 委託料 道路 河川 橋梁	99 102 2	102,076 98,776 8,057	— 1 —	99 102,076
	工事請負費 道路 河川	6 2	19,638 5,983	2,592 1,944	7 22,230
	合計 道路 河川 橋梁 その他	105 104 2 一	121,714 104,759 8,057 —	270 78 — 20	375 192,820
					182 134,387
					2 8,057
					20 7,468
					7,468
	○事務費等（時間外・休日勤務手当、消耗品費、備品購入費）				11,415千円
		参考 繰越明許費を除いた最終予算額 実質的な予算執行率			360,078千円 98.3%
	■ 平成30年度への繰越事業（平成31年3月完了予定） ・補助災害221か所、単独災害19か所、修繕等265か所				966,877千円
主な財源	国負 市債	公共土木施設災害復旧事業費負担金（66.7/100） 公共土木施設災害復旧事業債			15,026千円 36,690千円
成果・課題	○台風・豪雨により被災した公共土木施設を復旧することにより、施設の機能回復を図った。 ○引き続き復旧事業を実施することにより、早期に道路の安全な通行の確保と河川の機能回復を図る必要がある。				
所管課	建設部／土木課				

予算科目	11災害復旧費	02公共土木施設災害復旧費	01公共土木施設災害復旧費	01現年発生公共土木施設災害復旧事業	
細事業名	01 現年発生公共土木施設災害復旧事業（繰越）		決算書	P.156	
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考) 当初予算額	
1,866千円	1,982千円	116千円	94.1 %	1,982千円	
目的	平成28年に発生した豪雨により被災した公共土木施設（河川・道路）を早期に復旧することにより、施設の機能回復を図る。				
主要な事務・事業の概要	○公共土木施設災害復旧工事 （峰山町新治）奥山川 L=8m 1,866千円 （久美浜町布袋野）布袋野豊岡線 L=5m 853千円 （久美浜町口馬地）奥三谷伊領線 L=5m 538千円 （久美浜町口馬地）奥三谷伊領線 L=5m 475千円				
主な財源	市債 公共土木施設災害復旧事業債 1,800千円				
成果・課題	豪雨により被災した公共土木施設を復旧することにより、施設の機能回復を図った。				
所管課	建設部／土木課				

予算科目	11災害復旧費	03文教施設災害復旧費	03保健体育施設災害復旧費	01保健体育施設災害復旧事業	
細事業名	01 保健体育施設災害復旧事業（繰越）		決算書	P.156	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不 用 額 ②-①	執 行 率	(参考) 当初予算額	
2,629千円	3,100千円	471千円	84.8 %	3,100千円	
目的	大雨により佐濃体育館（旧佐濃小学校）施設内の法面が崩落し、隣接する安養寺川に影響を及ぼしているため、法面の復旧工事を実施した。				
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 2,629千円 ・平成28年度 佐濃体育館敷地法面災害復旧工事 ブロック積 30.5m ³ 法面植栽 99.1m ³				
主な財源	市債 保健体育施設災害復旧事業債 2,600千円				
成果・課題	大雨により佐濃体育館敷地内にある法面が崩落する災害が発生したが、復旧することができた。				
所管課	教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室）				

予算科目	11災害復旧費	05その他公共施設災害復旧費	01その他公共施設災害復旧費	01その他公共施設災害復旧事業
細事業名	01 その他公共施設災害復旧事業		決算書	P.158
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
	4,122千円	19,009千円	14,887千円	21.6 %
	0千円			
目的	平成29年台風18号及び21号により被災した施設等の修繕を早急に行い、機能回復を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>○市有建物災害復旧負担金〔所管：財産活用課〕 ・旧久美の浜シルバーハウス建物損害共済金相当額 972千円</p> <p>○観光施設災害復旧工事〔所管：観光振興課〕 ・はしうど荘（露天風呂竹垣復旧工事） 2,902千円 ・かぶと山公園（階段等復旧工事） 729千円 ・宇川温泉よし野の里（機械室ドア復旧工事） 569千円 ・久美浜豪商「稻葉本家」（宝蔵白壁、母屋庇復旧工事） 49千円 ・久美浜豪商「稻葉本家」（宝蔵白壁、母屋庇復旧工事） 457千円 ・道の駅てんきてんき丹後（オートキャンプ場災害復旧工事） 886千円 ・森林公園スイス村（青少年山の家雨樋復旧工事） 212千円</p> <p>○法定外公共物（道路）災害復旧工事〔所管：土木課〕 ・弥栄町霞区内道路測量委託料（L=4m） 248千円</p> <p>参考 繰越明許費を除いた最終予算額 4,129千円 実質的な執行率 99.8%</p> <p>■平成30年度への繰越事業 ・磯砂山登山道災害復旧事業 平成30年11月完成予定〔所管：峰山市民局〕 11,880千円 ・弥栄町霞区内道路災害復旧事業 平成30年12月完成予定〔所管：土木課〕 3,000千円</p>			
主な財源	諸収入 市有建物損害共済金 1,200千円 市債 その他公共施設災害復旧事業債 200千円			
成果・課題	被災した公共施設を復旧することにより、施設等の回復を図った。			
所管課	総務部／財産活用課、商工観光部／観光振興課、建設部／土木課			

予算科目	12公債費	01公債費	01元金	01借入金償還元金																																								
細事業名	01 借入金償還元金			決算書 P.158																																								
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営																																										
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																								
	4,254,630千円	4,254,630千円	0千円	100.0 %																																								
				4,249,818千円																																								
目的	借り入れた市債の元金償還																																											
主要な事務・事業の概要	<p>市債償還元金 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>償還額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共事業等債</td> <td>148,852</td> </tr> <tr> <td>公営住宅建設事業債</td> <td>26,258</td> </tr> <tr> <td>災害復旧事業債</td> <td>43,643</td> </tr> <tr> <td>(旧)緊急防災・減災事業債</td> <td>102,579</td> </tr> <tr> <td>全国防災事業債</td> <td>6,462</td> </tr> <tr> <td>教育・福祉施設等整備事業債</td> <td>251,710</td> </tr> <tr> <td>一般単独事業債</td> <td>1,879,312</td> </tr> <tr> <td>辺地対策事業債</td> <td>26,818</td> </tr> <tr> <td>過疎対策事業債</td> <td>528,824</td> </tr> <tr> <td>厚生福祉施設整備事業債</td> <td>22,581</td> </tr> <tr> <td>国の予算貸付・政府関係機関貸付債</td> <td>39,634</td> </tr> <tr> <td>財源対策債</td> <td>19,270</td> </tr> <tr> <td>減収補てん債</td> <td>11,092</td> </tr> <tr> <td>減税補てん債</td> <td>48,577</td> </tr> <tr> <td>臨時税収補てん債</td> <td>28,680</td> </tr> <tr> <td>臨時財政対策債</td> <td>944,040</td> </tr> <tr> <td>京都府貸付金</td> <td>112,621</td> </tr> <tr> <td>その他（上水道一般会計出資債ほか）</td> <td>13,677</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,254,630</td> </tr> </tbody> </table>	区分	償還額	公共事業等債	148,852	公営住宅建設事業債	26,258	災害復旧事業債	43,643	(旧)緊急防災・減災事業債	102,579	全国防災事業債	6,462	教育・福祉施設等整備事業債	251,710	一般単独事業債	1,879,312	辺地対策事業債	26,818	過疎対策事業債	528,824	厚生福祉施設整備事業債	22,581	国の予算貸付・政府関係機関貸付債	39,634	財源対策債	19,270	減収補てん債	11,092	減税補てん債	48,577	臨時税収補てん債	28,680	臨時財政対策債	944,040	京都府貸付金	112,621	その他（上水道一般会計出資債ほか）	13,677	合計	4,254,630			
区分	償還額																																											
公共事業等債	148,852																																											
公営住宅建設事業債	26,258																																											
災害復旧事業債	43,643																																											
(旧)緊急防災・減災事業債	102,579																																											
全国防災事業債	6,462																																											
教育・福祉施設等整備事業債	251,710																																											
一般単独事業債	1,879,312																																											
辺地対策事業債	26,818																																											
過疎対策事業債	528,824																																											
厚生福祉施設整備事業債	22,581																																											
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	39,634																																											
財源対策債	19,270																																											
減収補てん債	11,092																																											
減税補てん債	48,577																																											
臨時税収補てん債	28,680																																											
臨時財政対策債	944,040																																											
京都府貸付金	112,621																																											
その他（上水道一般会計出資債ほか）	13,677																																											
合計	4,254,630																																											
主な財源	使用料 使用料 諸収入	市営住宅使用料現年度分 市営住宅使用料滞納繰越分 地域総合整備資金貸付金元金收入	15,041千円 1,310千円 48,130千円																																									
成果・課題																																												
所管課	総務部／財政課																																											

予算科目	12公債費	01公債費	01元金	02繰上償還元金	
細事業名	01 繰上償還元金			決算書	P.158
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
15,856千円	15,856千円	0千円	100.0%	0千円	

目的	エコエネルギーセンターの閉鎖に伴い、施設改修時借入金の未償還元金を繰上償還
----	---------------------------------------

主要な事務・事業の概要	<p>○総事業費の減額に伴い繰上償還したもの（借入先：京都府）</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都府市町村未来づくり資金（繰上償還日 平成30年2月1日） <table border="1"> <thead> <tr> <th>繰上償還額</th><th>15,856千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借入年度</td><td>当初借入額</td><td>借入利率</td><td>最終償還年度（償還年限）</td><td>未償還元金</td></tr> <tr> <td>平成21年度</td><td>12,200千円</td><td>0.80%</td><td>平成31年度（10年）</td><td>3,123千円</td></tr> <tr> <td>平成22年度</td><td>7,100千円</td><td>0.70%</td><td>平成32年度（10年）</td><td>2,709千円</td></tr> <tr> <td>平成23年度</td><td>8,900千円</td><td>0.55%</td><td>平成33年度（10年）</td><td>4,499千円</td></tr> <tr> <td>平成24年度</td><td>8,800千円</td><td>0.30%</td><td>平成34年度（10年）</td><td>5,525千円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>37,000千円</td><td></td><td></td><td>15,856千円</td></tr> </tbody> </table>	繰上償還額	15,856千円	借入年度	当初借入額	借入利率	最終償還年度（償還年限）	未償還元金	平成21年度	12,200千円	0.80%	平成31年度（10年）	3,123千円	平成22年度	7,100千円	0.70%	平成32年度（10年）	2,709千円	平成23年度	8,900千円	0.55%	平成33年度（10年）	4,499千円	平成24年度	8,800千円	0.30%	平成34年度（10年）	5,525千円	計	37,000千円			15,856千円
繰上償還額	15,856千円																																
借入年度	当初借入額	借入利率	最終償還年度（償還年限）	未償還元金																													
平成21年度	12,200千円	0.80%	平成31年度（10年）	3,123千円																													
平成22年度	7,100千円	0.70%	平成32年度（10年）	2,709千円																													
平成23年度	8,900千円	0.55%	平成33年度（10年）	4,499千円																													
平成24年度	8,800千円	0.30%	平成34年度（10年）	5,525千円																													
計	37,000千円			15,856千円																													

主な財源	
------	--

成果・課題	
-------	--

所管課 総務部／財政課

予算科目	12公債費	01公債費	02利子	01借入金償還利子
細事業名	01 借入金償還利子			決算書 P.158
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
325,085千円	325,086千円	1千円	99.9%	340,561千円

目的	借り入れた市債の償還利子
----	--------------

主要な事務・事業の概要	市債償還利子	
	(単位：千円)	
	区分	償還額
	公共事業等債	11,789
	公営住宅建設事業債	3,494
	災害復旧事業債	817
	(旧)緊急防災・減災事業債	2,384
	全国防災事業債	1,230
	教育・福祉施設等整備事業債	19,381
	一般単独事業債	130,328
	辺地対策事業債	472
	過疎対策事業債	25,217
	厚生福祉施設整備事業債	997
	国の予算貸付・政府関係機関貸付債	7,236
	財源対策債	1,498
	減収補てん債	1,247
	減税補てん債	1,440
	臨時税収補てん債	448
	臨時財政対策債	110,172
	京都府貸付金	2,884
	その他（上水道一般会計出資債ほか）	4,051
	合計	325,085

主な財源	
------	--

成果・課題	
-------	--

所管課 総務部／財政課